

第五次行橋市総合計画実施計画

令和2年度 ～ 令和4年度



“魅力がいっぱい 人が集まる **パワフル** ゆくはし”

行 橋 市

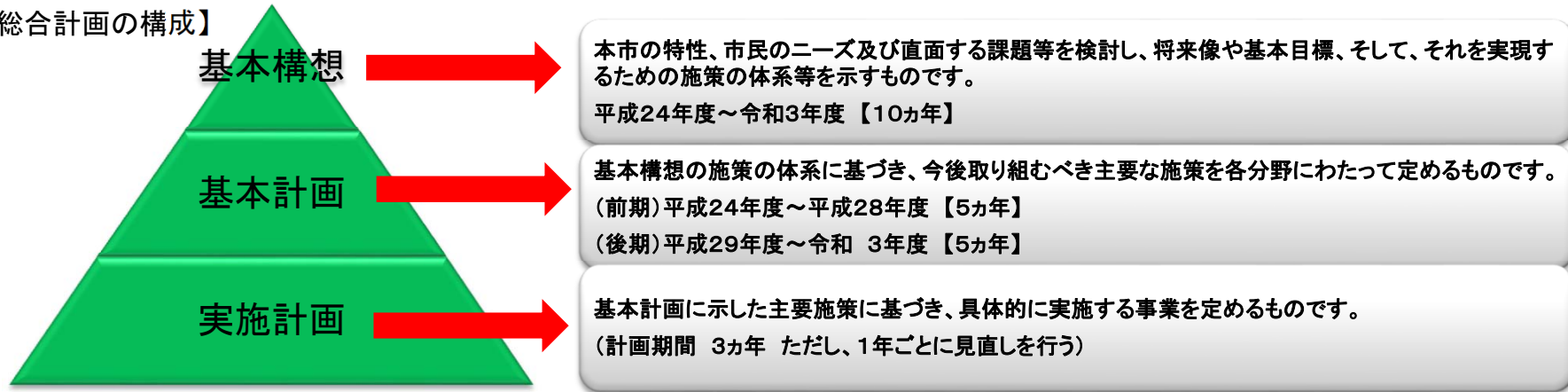
第5次行橋市総合計画の施策体系

将来像	魅力がいっぱい 人が集まる パワフル ゆくはし																																																																									
基本目標	A. 人が賑わうまち						B. 人を育むまち						C. 人をつなぐまち																																																													
基本施策	1 インフラ整備 プロジェクト						2 産業活性化 プロジェクト						3 ライフステージ支援 プロジェクト						4 心とからだ育成 プロジェクト						5 地域コミュニティ プロジェクト						6 行政経営プロジェクト																																											
施策項目	①適正な土地利用の推進		②住環境の充実		③公園の整備		④景観・自然環境の保全		⑤道路の整備		⑥公共交通の充実		⑦エネルギー対策の推進		⑧上下水道の整備		⑨ごみ処理・リサイクル対策の推進		①農業の振興		②水産業の振興		③商業・サービス業の振興		④工業の振興と企業誘致の推進		⑤観光の振興		①地域福祉の推進		②子育て支援・児童福祉の充実		③高齢者福祉の充実		④障がい者福祉の充実		⑤健康対策と医療体制の充実		⑥保険・年金の安定		⑦低所得者の自立支援		①保・幼・小・中の連携した教育の推進		②学校教育の充実		③青少年の育成		④生涯学習・生涯スポーツの推進		⑤地域文化の振興と文化財の保護・継承		⑥多文化共生・国際交流の推進		⑦人権・男女共同参画対策の推進		①地域コミュニティ活動の充実		②ボランティア活動・市民活動の充実		③防災対策の充実		④防犯・交通安全対策の充実		①情報公開と情報発信の充実		②市民参加の推進		③広域行政の推進		④健全な財政運営		⑤効率的な行政運営	

○ 総合計画の構成と各計画年数

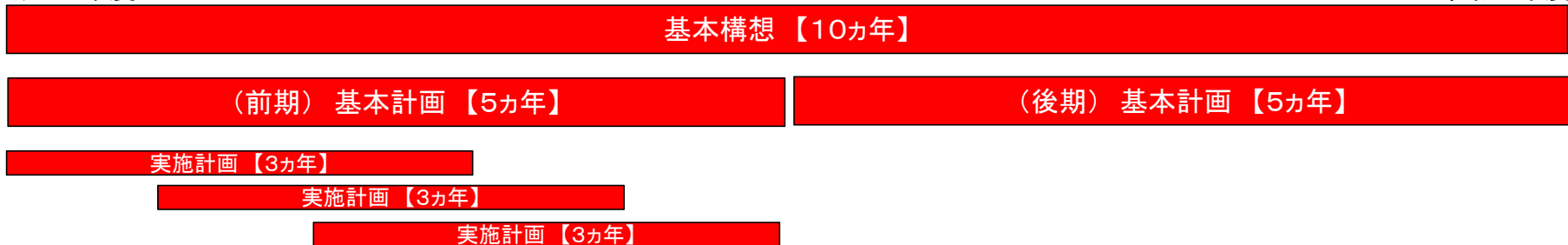
総合計画とは、すべての分野における行財政運営の基本となる地方自治体の“最上位計画”であり、本計画は下記のとおり、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層で構成されています。

【総合計画の構成】



平成24年度

令和3年度



・・・以降、毎年実施計画の見直しを行う

○ 施策評価の目的とマネジメントサイクルの確立

施策評価とは、基本構想の施策の体系に基づき、今後取り組むべき主要な施策を各分野にわたって定めている『基本計画(前期・後期各5カ年)』を施策毎に毎年、点検・評価することです。そうすることで、総合計画全体の進捗状況や到達点をチェック(進捗管理)していくことが可能となり、またその結果に基づいて、実施計画の見直しを行うことにより、しっかりとしたPDCA(計画・実行・検証・見直し)のマネジメントサイクルが確立されることとなります。

実施計画は、基本計画に示した主要施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるものであり、事業の優先順位や具体的な事業内容、財源等を示すことにより、予算編成の指針となるものです。3ヵ年計画として策定し、ローリング方式(毎年見直す方式)により毎年見直しを行い、目標数値(指標)との連携を図って、総合計画の進行管理を行います。

○ 実施計画の対象事業

この計画の対象事業は、第五次行橋市総合計画の基本計画に位置づけられた下記の事業とします。

- (1) 総合計画で掲げた各施策の目標を達成するために市が実施する主要な事業及び政策的事業
- (2) 新規事業

○ 実施計画書

- (1) 実施計画事業は、第五次総合計画施策の体系図で示された各施策項目単位順に掲載しています。

(体系図については次ページ参照)

- (2) 事業費について、令和元年度については予算現額を、令和2年度については当初予算額を、令和3年度については計画額を記載しています。ただし、計画額については実施計画策定時の予定事業費です。そのため、予算査定の過程で、厳しい財政状況や計画策定後の事業の進捗状況を考慮し、更に精査を行っていきます。

ひとが賑わうまち

【基本施策1】

インフラ整備プロジェクト

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	3010	事業名	耐震促進事業				新規・既存の別	既存		
課名	建築政策課		係名	建築係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 26 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等	行橋市耐震改修促進計画/建築基準法			
事業概要	<p>【耐震改修・耐震シェルター等設置】昭和56年5月31日以前に着工した木造戸建て住宅の耐震診断に係る費用6,000円、耐震診断の結果、耐震性がない住宅を耐震改修する工事費の50%に相当する額(上限金額60万円)を補助する。(H26~R4年度)</p> <p>※効果促進事業が令和2年度で終了するため令和3年度から基幹事業(総合支援メニュー)に切替、住宅耐震化緊急促進アクションプログラムの策定が必須となる。</p> <p>【ブロック塀等撤去】道路に面する高さが1メートル以上のブロック塀等で診断カルテ40点未満のもの撤去、又は、事業完了後に診断カルテ70点以上となるもの一部撤去に係る費用の50%に相当する額(上限金額10.9万円)を補助する。(R1~R4年度)</p> <p>※効果促進事業が令和2年度で終了するため令和3年度から基幹事業(総合支援メニュー)に切替、行橋市耐震改修促進計画の改定が必須となる。</p>					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度までに耐震化率90%を目標とする。(行橋市耐震改修促進計画) 令和4年度までに危険なブロック塀等をゼロにする。(建築基準法)					●	1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	木造戸建て住宅の耐震化率の向上により、地震に強い安全・安心なまちを整備する。市民の耐震に対する意識啓発を図る。災害時における通学路や避難路等の安全と通行を確保するため、地震による倒壊の危険性が高いブロック塀の改善を加速し、安全・安心のまちづくりを推進する。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 4 最終目標 木造戸建て住宅耐震化率90% /危険なブロック塀等をゼロにする			
	耐震5件/ブロック塀20件		耐震4件/ブロック塀20件		耐震4件/ブロック塀20件					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		予算計上の耐震改修補助及びブロック塀等撤去補助件数分の改修を進める。								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ 耐震診断・耐震改修を進めることにより耐震化率を向上させる。(目標90%) 危険なブロック塀等を撤去することにより、地震に強い安全・安心なまちづくりを目指す。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
	耐震診断費補助金(20件)	120千円	耐震診断費補助金(20件)	120千円	耐震診断費補助金(20件)	120千円				
耐震改修工事費補助金(3件)	1,800千円	耐震改修工事費補助金(4件)	2,400千円	耐震改修工事費補助金(4件)	2,400千円					
耐震シェルター等設置補助金(2件)	600千円	ブロック塀等撤去補助金(20件)	2,180千円	ブロック塀等撤去補助金(20件)	2,180千円					
ブロック塀等撤去補助金(20件)	2,180千円	アクションプログラム策定事務	641千円	アクションプログラム策定事務	641千円					
事務費	59千円	事務費	279千円	事務費	279千円					
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	1,580		2,280		2,280		10,230		
	県	1,780		1,140		1,140		11,560		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,399		2,200		2,200		10,693		
	合計	4,759		5,620		5,620		32,483		
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木費	費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金 福岡県木造戸建て住宅耐震促進事業補助金 福岡県ブロック塀等撤去促進事業補助金	対象事業費	2400/2180 2400千円 2180	補助率(%)	50.0%/50.0% 25.0% 25.0%	補助予定額	1200/1080 600千円 540
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	3250	事業名	市営住宅長寿命化改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	建築政策課		係名	市営住宅係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度 ~ 令和 11 年度					
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法/公営住宅等整備事業対象要綱				
事業概要	行橋市営住宅長寿命化計画に基づく外壁・屋根等の改修を行う。(R2~R11年度) ※平成22年計画の策定、令和2年同計画の見直しを行っており、今後10年計画に沿った改善を実施する。 入居者の退去に伴い、耐用年数を経過した住宅の解体を行う。(H27年度~)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	一定の居住性や安全性が確保されている住宅について耐久性の向上、設備を改修する。 老朽化して危険な住宅を解体する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項	市営住宅の耐用年限が経過する前に予防保全的な改修を行う。 防犯、安全対策のため早急に解体を完了させる。									
期待する効果	予防保全的な改修を行うことで、耐久性・防水性を高め建物の長寿命化を図る。 老朽化し安全性に問題のある住宅を解体することにより、安全性、防災性の向上をはかる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	長寿命化1%/解体6棟		長寿命化4%/10棟		長寿命化4%/解体10棟		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		長寿命化計画に沿って個別改善事業を進め、長寿命化の達成を図る。 予算計上に応じた老朽化した危険な住宅の撤去を進める。							
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	今川団地改修(3戸) 4,800,000円 住宅解体(6戸) 3,600,000円 桜町団地送水ポンプ交換 4,235,000円 事務費 352,000円		東大橋第2団地改修(6戸) 7,200,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		辰第2団地調査・設計(60戸) 7,200,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		長寿命化型改善の考え方にそって改修工事をおこない、安全で快適な住まいを長期的に確保する。 老朽化した住宅を解体し、安全性、防災性の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	2,945	5,049	5,049	157,100					
	県	0	0	0	0					
	地方債	1,900	3,300	0	152,900					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	8,142	5,203	8,503	109,175					
	合計	12,987	13,552	13,552	419,175					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木	費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	11,220 千円	補助率(%)	45.0%	補助予定額	5,049 千円
地方債	あり	⇒	名称	公営住宅整備事業債	対象事業費	6,120 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	3,300 千円

事業番号	3293	事業名	空家対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	~	令和	年度
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等				
事業概要	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることからその対策を行う。 条例等に基づき、老朽危険家屋に対して除却費用の助成を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	適切な管理が行われていない空家等の対策を行う。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	適切な管理が行われていない空家等の対策を行うことにより、地域住民の生活環境の向上が図れる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	老朽危険家屋除却助成金 300,000円×6件=1,800,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 460,000円		老朽危険家屋除却助成金 300,000円×6件=1,800,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 427,000円		老朽危険家屋除却助成金 300,000円×6件=1,800,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 427,001円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	900		900		900		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,360		3,327		3,327		0		
	合計	4,260		4,227		4,227		0		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	4,227 千円	補助率(%)	21.3%	補助予定額	900 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2169	事業名	児童遊園施設補修工事費				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 26 年度	～	令和 年度		
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等				
事業概要	市内の児童遊園170箇所の内、遊具設置遊園(116箇所、407施設)について安全点検(平成30年度に実施)に基づき危険判定施設より撤去または更新を行い、利用者が安心して利用できる公園環境づくりを行うもの。また、危険遊具の撤去後に地元より遊具の再設置要望もあるため、遊具の更新についても検討していく。将来的には遊具を減少させ維持費用のコスト縮減を計る。また必要最低限の施設を把握することにより利用価値の高いものにしていくものである。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	児童遊園内での事故発生の未然防止、利用者が安心して利用できる公園施設の実現。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	遊具の設置に関しては利用状況を十分に把握して行う。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安全点検を実施し、危険と診断された遊具を撤去および更新することにより、安全な公園環境づくりが実現できる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
	事故件数 0件		事故件数 0件		事故件数 0件		2			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		児童遊園内での事故件数を0とすること。					最終目標		
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具1基あたり10万円の撤去費計上。4年に1度で遊具の安全点検を実施。(以前はH26,30年度)開発行為により、児童遊園数は増加する。また期間設定できる事業ではないため全体事業費の見積不能。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	2,450	0	0					
	一般財源	3,500	1,050	3,500	0					
	合計	3,500	3,500	3,500	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 道路等施設管理台帳作成業務					新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 5 年度		
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等				
事業概要	土木課で管理している児童遊園、河川、道路構造物(街路樹、カーブミラー、街灯)の台帳を作成し適切な管理を行う。 児童遊園台帳 5,000,000円 道路構造物台帳(街路樹、カーブミラー、街灯) 5,000,000円 河川台帳 10,000,000円				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	土木課が管理している施設の台帳を作成する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	編集が容易に出来るデジタル化の台帳を作成する。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	台帳を作成することにより安全性・快適性を確保する。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標		
			33%		66%		100%		
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ		
		児童遊園台帳 N=1式		道路構造物台帳 N=1式		児童遊園台帳 N=1式 道路構造物台帳 N=1式 河川台帳 N=1式 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	0		5,000		5,000		20,000	
	合計	0		5,000		5,000		20,000	
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3430	事業名	長浜公園整備事業				新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名		シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等	都市公園法					
事業概要	本市の都市公園は、現在、33箇所、31.46haで、人口1人当たりの面積は4.29㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、行事団地跡地を活用して本市の公園の不足解消を図ると共に行事北校区の防災・健康増進に寄与する新たな都市公園を整備するものです。					事業の性質 (複数選択可)						
達成のめやす	公園の整備が完了すること。						1	継続性のある事業				
留意事項	社交金(都市公園ストック再編事業)を活用する予定。令和2年度については、補助申請に必要な事務手続きを行う。(都市計画決定及び緑の基本計画への位置付)						2	緊急性の高い事業				
							3	人口増加に寄与する事業				
						●	4	住民サービス向上事業				
期待する効果	都市公園面積の増加及び行事北校区の防災・健康増進に寄与						●	5 防災関連事業				
							●	6 総合戦略対象事業				
							●	7 その他 ()				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
	100%						6					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						最終目標					
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	都市計画決定 緑の基本計画 項目追加 補助申請		公園整備工事 (造成・電気・設備) 道路工事		公園整備工事 (舗装・管理棟建築・植栽等)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	50,000	50,000	100,000							
	県	0	0	0	0							
	地方債	0	45,000	45,000	90,000							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	112,431	0	112,431							
	一般財源	316	0	5,300	34,164							
	合計	316	207,431	100,300	336,595							
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木費		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	100,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	50,000 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	50,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	45,000 千円		

事業番号	3423	事業名	今川PA交流拠点整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課PA事業推進室	係名	PA事業推進係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 29 年度	～ 令和 8 年度			
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等	都市公園法			
事業概要	市場性が担保された既存ストックである今川PAと連結した交流拠点(ハイウェイ・オアシス)を整備し、その運営を通じて市経済の課題解決に官民連携で取り組み、地域経済活性化に繋げるための事業(課題解決型PPP/PFI事業) 行橋市都市公園条例に定める住民1人あたりの都市公園面積の目標(10㎡)、行橋市緑の基本計画「都市公園の整備方針」P52に基づく、住区基幹公園(地区公園)を整備するための事業					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	交流拠点整備が完了したとき					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	事業効果や民間事業者の活力を維持しつつ、市の財源負担を最大限抑えた事業スキームの構築、産業振興施策からの後方支援等					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	経済波及効果約113.3億円、都市公園不足への貢献(行橋市緑の基本計画P56)					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	30%		40%		50%		100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		交流拠点整備完了を100%として、進捗率により達成度を測る。								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	連結協議及びその費用に係る財源の検討 民間事業者の参画及び競争等を促進するための市経済分析 都市公園整備事業補助金要望		連結協議及び協議会の運営等(継続) 農振地域除外手続き 都市計画決定 都市公園整備事業補助金要望及び申請 都市公園事業認可の取得 都市公園の魅力向上に関する調査等		連結協議及び協議会の運営等(継続) 都市公園事業認可の取得(継続) 補償費等の算出・事業対象地の取得 事業手法に関する調査(サウンディング型市場調査、事業費及びVFMの精査、事業手法の確定※暫定から確定に変更)		課題解決型PFI事業(BTO方式・混合型) 都市公園(新規)整備事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	0	0	166,666	1,566,666					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	12,766	0	0	0					
	一般財源	6,426	513	333,334	2,933,334					
	合計	19,192	513	500,000	4,500,000					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3775	事業名	行橋駅前広場管理事業				新規・既存の別	既存	
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律			
事業概要	行橋駅前広場の樹木を維持管理し、広場の安全性・快適性を確保するため、行橋駅前広場の剪定委託するものである。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	行橋駅前広場の安全性・快適性を確保				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="radio"/>	7 その他()			
留意事項									
期待する効果	行橋駅前の景観保全及び安全性確保に寄与				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
		行橋駅前広場樹木剪定委託料 1,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	1,000	0	1,000				
	合計	0	1,000	0	1,000				
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	総務費		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2252	事業名	環境対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	~	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等				
事業概要	椿市地区(3箇所)及び菟島地区(2箇所)の地下水水質検査業務					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	検査結果が基準値内であること。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	地域住民の安心・安全					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	地下水検査を行う		地下水検査を行う		地下水検査を行う		水質の管理保全に努める。			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		地下水項目(27項目)及び飲料水項目(11項目)について検査を行う。							
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	【椿市地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×3箇所=584,700円 採水経費 4,800円 589,500円×1.10=648,450円		【椿市・菟島地区】 地下水項目27項目×5箇所=942,000円 飲料水項目11項目×5箇所=32,500円 採取経費 8,000円 消費税 98,250円 合計 1,080,750円		【椿市・菟島地区】 地下水項目27項目×5箇所=942,000円 飲料水項目11項目×5箇所=32,500円 採取経費 8,000円 消費税 98,250円 合計 1,080,750円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	649		1,081		1,081		0		
	合計	649		1,081		1,081		0		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2242	事業名	火葬場施設設備工事				新規・既存の別	既存	
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	~	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等				
事業概要	火葬炉の延命化と安全で円滑な火葬業務を行うため定期的に実施する炉内の改修工事					事業の性質(複数選択可)			
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
留意事項						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
						<input type="radio"/>	7 その他()		
期待する効果	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標		
	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化		火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化		火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ		
	5号炉新設工事【44,820,000】 2・3号炉セラミック張替工事【2,200,000】 待合ホール備品購入(パーテーション他)【2,149,400】		1・4号炉セラミック張替工事【2,486,000】		2・3号炉セラミック張替工事【2,486,000】 外壁改修工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	49,170		2,486		2,486		0	
	合計	49,170		2,486		2,486		0	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規	
	道路改良工事(行事4丁目4号線)一般単独事業							
課名	土木課	係名	土木係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	~	令和 3 年度	
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等			
事業概要	行事4丁目4号線は、市営住宅跡地に隣接する道路で、幅員が4m未満であり離合も困難な状況であるため、道路構造上最低幅員である5mを確保し、周辺住民の交通環境を改善するものである。また、市営住宅跡地の約2,500㎡を有効利用するために周辺道路である本路線を整備するものである。 工事長L=245.6m W=5.0m					事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	令和3年度完了予定					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業	
留意事項	市営住宅跡地の周辺道路には上下水が整備されており、土地利用者の給排水計画を考慮しながら、本路線の整備を行っていく必要がある。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業	
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	市営住宅跡地の有効利用だけでなく、周辺住民の交通環境の改善にも期待ができる。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業	
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標	
			100%				100%	
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ	
			改良工事:L=245.6m 排水工(道路側溝):L=406m 舗装工:A=817㎡				改良工事:L=245.6 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費
財源内訳	国	0		0		0		0
	県	0		0		0		0
	地方債	0		0		0		0
	負担金	0		0		0		0
	その他	0		0		0		0
	一般財源	0		22,470		0		22,470
	合計	0		22,470		0		22,470
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(広ワラ・上花松線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 28 年度	~	令和 6 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	本路線は国道201号バイパスと県道 直方行橋線を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また通学路でもあるため、現道拡幅及び歩道設置を行うものである。(3種5級) 工事長L=430m W=6.25m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和6年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	前田・綿打線、宮市橋、交通安全プログラム、広ワラ・上花松線が社会資本整備総合交付金事業で同パッケージ事業である。交付金の内示率状況では前田・綿打線、宮市橋を優先して整備を行う。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線の現道拡幅及び歩道設置することにより、学童の安全確保と地域住民の安心安全かつ快適な交通環境の確保が期待できる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	54%		66%		78%		3			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	改良工事:L=60m		改良工事:L=90m		改良工事:L=65m 14,000千円 ゲート工:一式 7,000千円		100%			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	9,900		11,000		11,000		測量設計:一式			
	0		0		0		用地買収:A=198㎡(7筆)			
	7,200		8,100		8,100		物件補償:N=2件			
	0		0		0		改良工事:L=430m			
	0		0		0		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
	2,200		2,057		2,200					
	19,300		21,157		21,300					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	20,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	11,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	9,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	8,100 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(塩焼・カシ上線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 24 年度	～	令和 7 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	本路線は、県道 長尾稗田平島線と市街地を結ぶ路線であるが、狭隘路線であるため離合も困難にもかかわらず、通勤時間を中心に県道の迂回路として通行量が多く通行に支障をきたしているため現道拡幅するものである。(3種4級) 工事長L=850m W=7.0m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和7年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	社会資本整備交付金事業で文久・上新地線と同パッケージ事業のため、交付金の内示率状況では令和6年度までは文久上新地線を優先して整備を行う。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	現道拡幅により通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	58%		67%		75%		5			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	ゲート工		改良工事:L=70m		改良工事:L=110m		100%			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	500	5,000	9,500	116,352					
	県	0	0	0	0					
	地方債	400	4,500	8,500	96,100					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	800	1,107	2,200	24,384					
	合計	1,700	10,607	20,200	236,836					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	10,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	5,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	5,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	4,500 千円

事業番号	事業名 都市機能誘導区域内道路構造物改修事業				新規・既存の別	新規				
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 7 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	本事業は、本市の中心である都市機能誘導区域内の道路構造物の適切な維持管理を行うものである。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	区画線・道路照明の更新、側溝の清掃を5年間で行う。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()					
留意事項	特に行橋駅周辺は行橋市の顔であるため常に良い状態を維持する。									
期待する効果	道路構造物の適切な維持管理を行うことにより、都市機能誘導区域内により一層ひとが集まり、賑わうことが期待される。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
		区画線更新工事 L=14,050m 道路照明更新工事 N=22箇所 側溝清掃工事 L=2,540m	区画線更新工事 L=14,050m 10,600千円 道路照明更新工事 N=22箇所 9,400千円 側溝清掃工事 L=2,540m 8,000千円	区画線更新工事 L=70,250m 道路照明更新工事 N=110箇所 側溝清掃工事 L=12,700m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	10,000	28,000	140,000					
	合計	0	10,000	28,000	140,000					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3596	事業名	市道整備計画策定事業				新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	2	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	本市が管理する市道は2,236路線(1級:25路線、2級:38路線、その他:2,173路線)となっており、具体的な整備計画は策定されておらず、地域住民からの要望を受けての陳情事業が基礎となっている。今回市道路線の各種別の見直しを行い適正化を図った後、市道(1、2級)の整備計画を策定し、今後の維持管理の在り方やメンテナンスサイクル構築を検討し、総合計画のインフラ整備プロジェクトに基づく道路整備を実施するものである。						事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和4年度完了予定。						<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業			
留意事項	整備計画の対象は1、2級市道を対象としており、平成26年度に行った道路ストック総点検等既存の長寿命化計画と整合性を図るように留意する。						<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業			
							<input checked="" type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業			
期待する効果	整備計画を基に効率的・効果的な整備を計画的に実施することで、人・物の流動性の向上、暮らし・安全を支える道路網の安全性、信頼性を確保し、コストの平準化を図る。						<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業			
							<input checked="" type="radio"/>	5	防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	50%		50%		100%		100%					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒												
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	市道路線見直し(各種別)適正化業務(基礎資料作成) 1級市道:25路線(36195.3m) 2級市道:38路線(45092.3m) その他:2,173路線(489,605m)				市道整備計画策定業務委託:一式		市道路線の見直しを行い、整備計画を策定する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		0		7,500		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	1,600		0		7,500		0				
	合計	1,600		0		15,000		0				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	0千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3594	事業名	道路維持工事費				新規・既存の別	既存	
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 2 年度	~	令和 6 年度	
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等	道路法		
事業概要	本事業は過去の要望案件を整備し安心・安全な街づくりを行うものである。 ①維持 N=31件 57,110,000円 ②下排水 N=30件 36,930,000円 ③交通安全 N=34件 8,880,000円					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	平成29年度までの要望書の未完了の案件を5年間で改修を行う。					<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業	
留意事項	平成29年度以降分の案件が増える可能性がある。					<input type="radio"/>	2	緊急性の高い事業	
						<input checked="" type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業	
期待する効果	要望案件を整備することで安全性・快適性を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業	
						<input type="radio"/>	5	防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標		
	進捗率4%		進捗率24%		進捗率44%		進捗率100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ		
	要望案件 N=3件		要望案件 N=2件 ・矢留 50m*200,000円/m=10,000,000円 ・検地 50m*100,000円/m=5,000,000円		要望案件 N=19件		毎年、要望が増え未処理が増え続けている。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		10,500		0		0	
	一般財源	4,000		4,500		20,000		103,000	
	合計	4,000		15,000		20,000		103,000	
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	3513	事業名	道路舗装工事(駅西大通り線ほか2路線)公共施設等適正管理推進事業債				新規・既存の別	新規	
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 30 年度	～	令和 26 年度	
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等			
事業概要	舗装修繕:58路線、歩道修繕65箇所 ①駅西大通り線:行橋駅西口と安川通りを結び、多くの住民が通勤・通学を利用する重要な路線である。車両乗入部65箇所、A=1,839㎡ ②前田・綿打線:国道496号と県道長尾禰田平島線を結び、泉小学校の通学路である。工事長L=470m、A=2,715㎡ ③前門・東線:主要地方道門司行橋線と県道沓尾大橋線を結ぶ路線である。工事長L=70m、A=350㎡					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	①路線の歩道修繕は令和4年度完了予定である。(令和2年度から3か年で実施)、②路線の舗装修繕は令和3年度完了予定である。 ③路線の舗装修繕は令和3年度完了予定である。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	平成29年度までは、舗装修繕(アスファルト表層のみ打換等)を社会資本整備総合交付金事業の交付金を活用することができたが、平成30年度からは路床からの全面的な改良しか認められなくなった。また、社会資本でのこの事業の内示率が極端に悪く、交付金を活用することが難しい状況である。そのため、公共施設等適正管理推進事業債を活用し、舗装修繕事業を行いたい。					●	2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	平成26年度に行った道路ストック総点検により得られた評価をもとに効率的・効果的な舗装修繕を計画的に実施することで、コストの標準化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					●	4 住民サービス向上事業		
						●	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	8%(舗装修繕3路線、歩道修繕10箇所)	12%(舗装修繕5路線、歩道修繕22箇所)	15%(舗装修繕5路線、歩道修繕65箇所)	100%(舗装修繕58路線、歩道修繕65箇所)					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
						3			
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	舗装修繕①:L=474.3m、A=2,523㎡ 13,300千円 歩道修繕②:10箇所、A=695㎡ 12,200千円	歩道修繕①:12箇所、A=598㎡ 10,700千円 舗装修繕②:L=470m、A=2,715㎡ 14,100千円 舗装修繕③:L=70m、A=350㎡ 1,900千円	歩道修繕①:43箇所、A=546㎡ 9,700千円 舗装修繕②:L=500m、A=3,500㎡ (柳井田1号線) 16,800千円	道路舗装:L=82,000m、A=497,102㎡ 舗装修繕:58路線 歩道修繕:65箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	22,500	23,500	23,400	595,500				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	3,100	3,264	3,200	84,400				
	合計	25,600	26,764	26,600	679,900				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)		補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	公共施設等適正管理推進事業債	26,200千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	23,500千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(前田・綿打線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 27 年度	~	令和 9 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	本路線は国道496号と県道 長尾稗田平島線を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また通学路でもあるため、現道拡幅することにより、1車線から2車線に整備し歩道を設置する。(4種2級) 工事長L=400m W=12.5m(車道W=7.0m、歩道W=3.5m、2.0m)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	交差点は令和5年度完了予定 全線は令和9年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	事故の多い交差点改良の早期完了を目指す。家屋補償が4件、工作物1件で事業費が大きい。また構外移転もあり時間も要することになる。そのため、社会資本全体の事業計画を把握し、地権者との交渉も積極的に行う。					●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線は泉小学校に向かう通学路になっており、歩道が未設置であり車道部も幅員が狭く、歩行者の安全性が危惧されているため、道路拡幅工事を行うことにより、人口が増加する泉地区の交通需要に対応するとともに、安全な歩行空間の創出に寄与できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	29%		38%		50%		100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	信号機移設設計 物件調査:N=3件 用地買収:A=144㎡(2筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=90m	2,300千円 2,700千円 6,860千円 69,070千円 28,000千円	用地買収:A=174㎡(2筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=40m 歩道工事:L=70m	6,263千円 44,000千円 15,587千円 0千円	物件調査:N=2件 橋梁設計:1橋 用地買収:A=132㎡(2筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=110m 歩道工事:L=36m	3,000千円 12,000千円 6,150千円 70,300千円 43,500千円 5,500千円	測量設計:一式 用地買収:A=2,500㎡(17筆) 物件補償:N=14件 改良工事:L=400m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	59,911	36,217		75,872		116,352			
	県	0	0		0		0			
	地方債	44,100	26,600		55,800		96,100			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	6,919	5,763		9,078		24,384			
	合計	110,930	68,580		140,750		236,836			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	65,850 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	36,217 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	29,634 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	26,600 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(宮市橋)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 30 年度	~	令和 4 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	市道 西宮市1号線は、行橋市の玄関口である行橋駅のメインストリートであり、行橋市立行橋小学校の通学路に指定されているが、宮市橋のみ歩道が未設置であり、歩行者の安全性が危惧されている。そこで、宮市橋の拡幅を行うことにより、安全な歩行空間の創出と地域住民の安全安心かつ快適な交通環境の確保を図るものである。 工事長L=32.6m W=3.5m(歩道橋設置)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度完了予定(歩道橋は令和3年度完了予定)					●	1 継続性のある事業			
留意事項	令和3年度が歩道橋の上部工で最も事業費が大きいが、単年度で事業を行う必要がある。					●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	55%		95%		100%		3			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						最終目標			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	歩道橋下部工(左岸側):一式		歩道橋上部工:L=32.6m		歩道橋取付付帯工:一式		測量設計:1橋 歩道橋設置:L=32.6m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	24,255		35,750		3,850		87,505		
	県	0		0		0		0		
	地方債	17,800		26,300		2,800		64,200		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	4,345		5,338		1,450		14,644		
	合計	46,400		67,388		8,100		166,349		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	65,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	35,750 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	29,250 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	26,300 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(文久・上新地線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 21 年度	~	令和 9 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	県道 門司・行橋線関連道路新設改良工事(3種2級) 工事長L=1,120m W=11.0m(車道W=8.5m、歩道W=2.5m)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	江尻川大橋から主要地方道門司行橋線へのバイパス路線を整備するもので、令和6年度までに現道の市道へと繋がる箇所を整備していく。全線完了は令和9年度予定。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	県整備区間(L=840m)が令和6年度に完成予定であるため、市整備分については、現道の市道に取付け、暫定的に開通できるようにする。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線は、北九州空港周辺の工業地帯と市内の相重工業団地を結ぶ路線であり、当該箇所を拡幅することにより、大型車の通行が容易になり工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北部九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	34%	40%	44%	100%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5						
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	改良工事:L=114m	用地買収:A=940㎡(1筆) 0千円 改良工事:L=140m 60,660千円	改良工事:L=44m 18,500千円 舗装工事:L=4,342㎡ 23,500千円	測量設計:一式 用地買収:A=11,381㎡(46筆) 物件補償:N=4件 改良工事:L=1,120m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	17,750	30,330	20,000	449,471					
	県	0	0	0	0					
	地方債	15,900	27,200	18,000	382,100					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	4,750	5,546	4,500	76,479					
	合計	38,400	63,076	42,500	908,050					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	60,660 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	30,330 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	30,330 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	27,200 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全プログラム)				新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係		主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	28	年度	~	令和	4	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	通学路の交通安全を確保するための事業である。 (大町・清水線)ボックスカルバート工:L=83.4m (菟干・川原線)区画線:L=2,360m、交差点カー舗装:一式、歩道部カー舗装:L=645m					事業の性質(複数選択可) <input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()						
達成のめやす	令和4年度完了予定											
留意事項	毎年実施される合同点検で、緊急を要するものがあれば対応していく必要がある。また、点検で追加される可能性もあり、その場合は事業の終了年度が変更される。											
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 5						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	73%		84%		92%		100%					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	(新地)路肩整備:L=88m (道場寺)防護柵設置:L=200m (上津熊)歩道溜設置:一式		(大町・清水線)ボックスカルバート工:L=24m、信号機移設 (菟干・川原線)歩道部カー舗装:L=190m		(菟干・川原線)歩道部カー舗装:L=455m		測量設計:一式、用地買収:A=50m(2筆) 横断防止柵設置:L=550m、歩道床版設置工:L=160m、歩道設置工事:L=70m、舗装工:L=630m、ゲート工:1式、ボックスカルバート工:L=83.4m、カー舗装:L=945m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	7,739		8,525		5,500		71,814				
	県	0		0		0		0				
	地方債	5,600		6,200		4,000		52,400				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	1,433		1,377		1,200		12,757				
	合計	14,772		16,102		10,700		136,971				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	15,500 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	8,525 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	6,975 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	6,200 千円		

事業番号	2371	事業名	道路メンテナンス事業(橋梁点検)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 30 年度	~	令和 4 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	道路法施行規則第四条の五の六				
事業概要	管理橋梁数:341橋 本市が管理する道路橋は、現在341橋あり、その中で橋長や重要度に応じて、職員による直営点検と外部発注に分けて計画的に点検するものである。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	5年に1回の定期点検が義務付けられており、令和5年度に2巡目の点検が完了予定				●	1 継続性のある事業				
留意事項	1巡目点検時は重要度に応じて108橋についてはコンサル点検を行っていたところであるが、特に重要な橋長15m以上の橋梁以外の70橋については「福岡県建設技術センター」で点検代行業務をすることが可能で、大幅なコスト削減ができる。				●	2 緊急性の高い事業				
					●	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。				●	4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	127橋	275橋	340橋	5年に1回の定期点検						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	業務発注(コンサル):37橋 (職員の直営点検:51橋) (※R1点検:39橋)	点検代行(センター):70橋 2,150千円 共同管理橋:7橋 2,550千円 (職員の直営点検:71橋)	(職員の直営点検:65橋)	管理橋梁数 :341橋のうち 職員の直営点検 :226橋 点検代行(センター):70橋 業務発注(コンサル):38橋 共同管理橋 :7橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
	国	10,450	2,530	0	14,685					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	8,850	2,170	0	12,015					
	合計	19,300	4,700	0	26,700					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	4,600 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	2,530 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	2371	事業名	道路メンテナンス事業(橋梁修繕)				新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係		主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	令和	10	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	対象橋梁数:134橋(判定Ⅱ115橋、判定Ⅲ19橋) ※管理橋梁数:341橋 本市が管理する道路橋は、現在341橋で判定Ⅰ207橋、判定Ⅱ115橋、判定Ⅲ19橋、判定Ⅳ0橋となり、修繕が必要な判定Ⅱ以上の橋梁は134橋である。行橋市の高齢化橋梁(建設後50年を経過した橋梁)は7%であるが、20年後には53%と飛躍的に増大し、急速に橋梁の高齢化が進行する。そのため、将来的に架設時期が重なりコストの増大に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することにより、予防的な修繕を行い橋梁の長寿命化並びにコストの平準化を図ることを目的として維持管理を行っていくものである。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	令和4年度までに緊急性の高い橋梁(点検判定区分Ⅲ)を中心に橋梁修繕を行っていく。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項	特に重要な橋長15m以上の橋梁では、補修費用も大きいものとなる。橋梁の損傷原因の多くは、漏水によるものが多いと考えられ、判定Ⅱのものについては上部工の防水工のみを中心とした補修を行い、定期点検で様子を見て判断していき、橋梁長寿命化の橋梁数を多く行うことを検討していく。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	23橋		26橋		28橋		134橋(補修工事)					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	橋梁補修設計:2橋 橋梁補修工事:5橋	3,900千円 26,000千円	橋梁補修設計:2橋 橋梁補修工事:2橋 橋梁補修工事:1橋(枠内対応)	10,400千円 27,500千円	橋梁補修設計:3橋 橋梁補修工事:2橋	15,500千円 25,500千円	橋梁補修設計:134橋 橋梁補修工事:134橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費					
	国	15,400	20,350	22,000	1,209,098							
	県	0	0	0	0							
	地方債	11,300	14,900	16,200	874,500							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	3,200	2,950	3,100	139,722							
	合計	29,900	38,200	41,300	2,223,320							
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費				
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	37,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	20,350 千円		
地方債	なし	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	16,650 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	14,900 千円		

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(石佛・一丁田原線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 3 年度	~	令和 5 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	道路改良工事 L=437m 道路改良区間 L=187m W=7.5m(車道5.0m、歩道2.5m) 排水路改良区間 L=250m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	大雨時には道路冠水が起こっている箇所があるため、排水路改良も行う必要がある。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線は仲津小中学校の通学路に指定されているが、道幅が狭いため児童が危険な状況である。また、車の離合が困難な箇所もあるため、部分的に道路拡幅と歩道を設置することで周辺住民の安全が確保される。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	17%		51%		70%		100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	用地買収:A=816㎡		道路改良工事:L=100m 38,600千円		道路改良工事:L=87m		測量設計:L=437m 用地買収:A=816㎡ 道路改良工事:L=187m 排水路改良工事:L=250m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	7,000		32,612		20,800		104,610		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	2,800		5,988		700		8,000		
	合計	9,800		38,600		21,500		112,610		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	32,612 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	32,612 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(樋満・キド線)				新規・既存の別	新規				
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	3	年度	~	令和	6	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良工事 L=95m (現況幅員W=2m程度 → W=4m)					事業の性質(複数選択可)						
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
							3 人口増加に寄与する事業					
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
							5 防災関連事業					
							6 総合戦略対象事業					
							7 その他()					
達成のめやす	令和6年度完了予定					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
						5						
留意事項	主要地方道門司行橋線とキド・長野間線(W=6m程度)を結ぶ道路であり、平成26年度より整備を進めており、本要望箇所の整備で完了となるため、地元要望が強いものである。											
期待する効果	稲童下地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、本路線は集落の中心に位置する道路であるため、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					最終目標						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
			8%		18%		100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
			測量設計:L=95m		物件調査:N=6件		測量設計:L=95m 物件調査:N=6件 用地買収:A=260㎡、物件補償:N=6件 道路改良工事:L=95m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		3,750		4,500		42,250				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	0		550		100		3,550				
	合計	0		4,300		4,600		45,800				
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名		土 木				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	3,750 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,750 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(並松・石橋線排水路)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				令和 3 年度	～	令和 8 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	排水路改良工事 L=640m (国道横断部推進工事、JR横断部推進工事、排水路改良工事)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和8年度完了予定(国道横断部推進工事R4完了、JR横断部推進工事R7完了、排水路改良工事R8完了)					<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業		
留意事項	並松・石橋線の排水は、全体的に能力不足のため、道場寺本区中心に冠水被害が生じている。特に最下流の国道横断部では排水管φ600の断面が必要なところ、既存ではφ350であり、その上流域すべてに影響を及ぼしている。そこで、国道横断部の測量設計及びそれに伴う地質調査を行い、早期の改善をしたい。					<input checked="" type="radio"/>	5	防災関連事業		
						<input type="radio"/>	6	総合戦略対象事業		
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
		5%	27%	100%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					全体事業の位置づけ				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	測量設計(国道横断部)、地質調査 測量設計(JR横断部) 国道横断部推進工事、JR横断部推進工事 排水路改良工事:L=600m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
	国	0	5,300	26,600	116,700					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	600	1,200	7,600					
	合計	0	5,900	27,800	124,300					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	5,300 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,300 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(道場寺・東徳永線排水路)				新規・既存の別	新規				
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				令和	3	年度	~	令和	3	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等						
事業概要	排水路改良工事 L=150m 自由勾配側溝(300×300~400) L=150m 表層工 A=345㎡					事業の性質(複数選択可)						
						1 継続性のある事業						
						● 2 緊急性の高い事業						
						3 人口増加に寄与する事業						
達成のめやす	令和3年度完了予定					● 4 住民サービス向上事業						
						● 5 防災関連事業						
留意事項	道場寺・東徳永線の一部では、道路側溝が整備されておらず、降雨時には道路排水が周辺の宅内に入っている状況である。そのため、排水対策として早急の実施を行う必要がある。					6 総合戦略対象事業						
						7 その他()						
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
						5						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
			100%				100%					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒												
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
			排水路改良工事:L=150m				排水路改良工事:L=150m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		5,270		0		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	0		200		0		0				
	合計	0		5,470		0		0				
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	土 木		費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	5,270 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,270 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(三田・石堂線排水路)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 3 年度	~	令和 3 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	排水路改良工事 L=82m 自由勾配側溝(300×300~700) L=82m 表層工 A=400㎡					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和3年度完了予定					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	三田・石堂線の一部では、道路側溝が整備されているが、排水勾配がとれていないため、雑排水が滞水しており、環境衛生が良くない状況である。R3要望箇所以外の団地内の排水は自由勾配側溝を整備済みであり、要望箇所のみが整備されておらず、改善の地元要望も強い。排水対策として早急の実施を行う必要がある。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	排水路を整備することにより、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
			100%				5			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						最終目標			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
			排水路改良工事:L=82m				排水路改良工事:L=82m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	5,000		0	0				
	県	0	0		0	0				
	地方債	0	0		0	0				
	負担金	0	0		0	0				
	その他	0	0		0	0				
	一般財源	0	300		0	0				
	合計	0	5,300		0	0				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木	費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	5,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,000 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3595	事業名	街路樹維持管理事業				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	本事業は、本市の中心である都市機能誘導区域内の1,000本の街路樹において毎年剪定や防除また枯損木の植え替えを行い適切に維持管理を行うものです。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	害虫等の苦情が無いように適切に管理を行う。					<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業		
留意事項	最終的には、台帳を作成し維持管理をしていきたい。					<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業		
期待する効果	街路樹を維持管理することで歩道の安全性・快適性を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5	防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	枯損木の植樹 N=25本 24本*80,000円=1,920,000円(ハナミズキ) 1本*3,000,000円=3,000,000円(楠木) 樹木の維持管理 N=1,000本 1,000本*10,000円=10,000,000円(剪定、防除)		樹木の維持管理 N=1,000本 600本*10,000円=6,000,000円 (剪定、防除)		樹木の維持管理 N=1,000本 1,000本*10,000円=10,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円(ケヤキ)		樹木の維持管理 N=1,000本 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		4,200		0		0		
	一般財源	14,920		1,800		11,000		0		
	合計	14,920		6,000		11,000		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3581	事業名	行橋市都市計画道路見直し事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課		係名	都市政策係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 2 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等 都市計画法				
事業概要	将来の少子高齢化社会に対応した財政面・経済面で持続可能な都市経営が課題となっており、現在、公共施設総合管理計画、立地適正化計画を策定された。これらの計画と整合をとるため、集約型都市という新しい都市像に合った都市計画道路網の整備・見直しが必要であり、また、長期間未着手の都市計画道路については適正な土地利用の推進の観点からも見直しが急務となっている。 よって、都市計画道路網全体を見直し、存続・変更・廃止の路線検討や存続路線の整備順位付けを行う。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度で事業を完了する。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項	関係部署と調整が必要。用途地域変更の可能性有り。									
期待する効果	将来の集約型都市に適合した交通体系を確立し。持続可能な都市経営の実現を図る。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	進捗率30%		進捗率65%		進捗率100%		進捗率100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路の整備状況の把握 検討対象路線(区間)の整理 検討対象路線(区間)の必要性と評価 将来道路網の方向性の検討 		<ul style="list-style-type: none"> 将来交通量推計調査 変更・廃止に向けた具体的な検討 検討委員会(2回) 		<ul style="list-style-type: none"> 整備プログラム作成 費用便益分析 都市計画変更図書作成 検討委員会(2回) 都市計画審議会 		都市計画道路の見直し (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	2,884		10,506		17,107		30,497		
	合計	2,884		10,506		17,107		30,497		
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	土 木		費	
補助金	⇒ 名称				対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	⇒ 名称				対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 行橋市都市計画基礎調査事業					新規・既存の別	新規			
課名	都市政策課		係名	都市政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 3 年度	～	令和 3 年度			
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	都市計画法				
事業概要	都市計画基礎調査は、都市計画法第6条に規定され、概ね5年ごとに人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量等の現況及び将来の見通しについて調査を行うものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和3年度に基礎調査を終える。					<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業		
留意事項	前回基礎調査は平成27年度に行われており、令和4年度で7年経過することになる。 前回航空写真撮影は、KRIPP(北九州地区電子自治体推進協議会)で行われたが、今回は実施無し。					<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業		
期待する効果	基礎調査資料は、都市計画業務の基礎資料として、あらゆる分野で利用されており、業務の適切な遂行及び市民サービスの向上が期待できる。					<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5	防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
		・都市計画基礎調査		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	993	0	993					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	10,572	0	10,572					
	合計	0	11,565	0	11,565					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	都市計画基礎調査委託料	対象事業費	11,462 千円	補助率(%)	8.7%	補助予定額	993 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 行橋市地域公共交通計画策定事業					新規・既存の別	新規			
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 3 年度			
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律				
事業概要	持続可能な運送サービスの提供の確保に資する取組を推進するための地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、H28.3に策定した「行橋市地域公共交通網形成計画」の改訂時期であり、また同法が、一部改正したことを受け、新たな計画として「行橋市地域公共交通計画」を策定するものである。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	「行橋市地域公共交通計画」の策定					<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業		
留意事項	国土交通省 地域公共交通調査事業(補助率1/2、上限500万円)を活用予定であるが、法定協議会が補助対象者となる。					<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業		
期待する効果	本計画を定め、これに基づいた事業を行っていくことにより、効率的で持続可能な公共交通を実現する。					<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="radio"/>	5	防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	0%	100%		進捗率100%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
					・アンケート調査	・乗込調査				
					・交通事業者ヒアリング					
					・課題整理	・施策の検討				
					・計画策定	・パブリックコメント				
					・印刷製本					
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	4,999	0	4,999					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	6,469	0	6,469					
	合計	0	11,468	0	11,468					
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	総務費			費
補助金	あり	⇒	名称	地域公共交通確保維持改善事業費補助金	対象事業費	9,999 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	4,999 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3069	事業名	道路整備事業(県営事業:行橋停車場)			新規・既存の別	既存			
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	都市計画道路事業は、これまで、東九州自動車道(国事業)、国道201号バイパス(国事業)、行事西泉線(県事業)、行橋駅西口地区土地区画整理事業地内道路、東大橋西宮市線、駅東通り線を実施してきており、引き続き街路整備プログラムによる事業推進の観点から、都市計画道路、行橋停車場線について街路事業(県事業)による整備を実施するものである。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	対象区間約550mの拡幅工事完了				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。令和元年度に福岡県における無電柱化(地中化)対象路線となり、現在事業認可の変更手続き中。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	行橋駅東側における中心市街地の再生に寄与するものである。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	56%		78.4%		92.2%		進捗率100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	負担金(用地及び物件補償)		負担金(用地、物件補償及び工事)		負担金(用地、物件補償及び工事)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	129,200		186,700		106,300		866,200		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	13,374		20,944		0		68,537		
	一般財源	0		0		11,966		35,750		
	合計	142,574		207,644		118,266		970,487		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木費		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	あり	⇒	名称	県営道路整備事業債	対象事業費	207,500 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	186,700 千円

事業番号	3260	事業名	JR行橋駅高架橋耐震補強事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 28 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	6. 公共交通の充実				根拠法令等 国土交通省 特定鉄道等施設に関する耐震省令				
事業概要	国土交通省が定めた「特定鉄道等施設に関する耐震省令」に基づき、九州旅客鉄道株式会社の行う耐震工事に 対し、地元自治体として補助をする。					事業の性質 (複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
							4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他 ()			
達成のめやす	令和4年度で事業を完了する。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
留意事項	H28年度に実際の設計工事を行った際に、想定の前補強筋よりも大きなものを使用する必要がでたり、地下水位が 高く矢板等が必要になり、全体事業費が約2億4千万円増額となり市負担分が約4千万円増額となっている。									
	期待する効果	JR行橋駅高架橋の耐震化					最終目標			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	進捗率100%						
	61%	73%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	行橋駅・田町・西宮市高架橋耐震	行事・博多町・西宮市第二・大宮高架橋耐震	亀川・宮市高架橋・上宮市架道橋・上宮市高架橋耐震	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	31,316	32,083	172,082					
	合計	0	31,316	32,083	172,082					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木費				
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3133	事業名	次世代自動車普及事業				新規・既存の別	既存	
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	7. エネルギー対策の推進			根拠法令等				
事業概要	地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減のため、次世代自動車の普及を促進させることを目的とした補助金交付事業				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
達成のめやす	次世代自動車を普及させる。								
留意事項									
期待する効果	次世代自動車を普及させることにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスが削減される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標		
	次世代自動車を普及させる								
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ		
	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円		次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円		次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		2,940		0		0	
	一般財源	4,200		1,260		4,200		0	
	合計	4,200		4,200		4,200		0	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3372	事業名	ストックマネジメント支援事業				新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	下水道係		主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等					
事業概要	市民の快適な生活環境を保護し、浸水から生命・財産を守る。雨水ポンプ場、雨水幹線及び都市下水路について、老朽化した設備等の改築・更新を計画的に進め、持続的な機能の確保と、ライフサイクルコストの低減を図る。					事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	各排水区域において浸水被害を出さない。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()					
留意事項											
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測しながら、老朽化した下水道施設(雨水ポンプ場、雨水幹線及び都市下水路)の計画的・効率的な改築・更新を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	・設計委託費(東部ポンプ場基本設計、南部都市下水路事業認可申請) ・ポンプ場改良費(西部ポンプ場電気設備更新) ・排水路改良費(東部雨水幹線マンホール蓋更新)		・設計委託費(SM計画見直し) ・施設改良費(西部ポンプ場機械設備、東部雨水幹線マンホール蓋)		・設計委託費(SM計画見直し、東部ポンプ場詳細設計) ・施設改良費(西部ポンプ場機械・電気設備・建築)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	53,940		79,900		214,000		2,897,500			
	県	0		0		0		0			
	地方債	48,500		73,000		192,600		2,607,750			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	13,888		38,542		51,735		358,726			
	合計	116,328		191,442		458,335		5,863,976			
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木費		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	161,100 千円	補助率(%)	40～50%	補助予定額	79,900 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	161,100 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	73,000 千円	

事業番号	2383	事業名	都市下水路施設補修工事費				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	5	年度	～ 令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	都市下水路、雨水幹線、雨水ポンプ場、雨水貯留施設の維持管理補修。					事業の性質(複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
							4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他()			
達成のめやす	各排水区域において浸水被害を出さない。									
留意事項										
期待する効果	事後保全及び予防保全を実施し、設備の機能を維持し浸水被害の回避や軽減を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
						3				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	・排水路改修費(ゲート改修、草刈) ・ポンプ場維持費(除塵機修繕、空気圧縮機修繕) ・調整池浚渫費	・排水路改修費(床版改修、水路改修、樹木伐採、草刈) ・ポンプ場維持費(開閉器更新、電磁弁更新) ・調整池浚渫費	・排水路改修費(水路改修、草刈) ・調整池改修費(排水ポンプ設置) ・ポンプ場維持費(計装機器修繕、原動機修繕、場内整備) ・調整池浚渫費	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	14,329	19,908	15,000	0					
	合計	14,329	19,908	15,000	0					
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木費	費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 処理場建設改良費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存			
課名	下水道課	係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～	令和 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止し、計画的な点検・調査及び修繕・改築を行うことにより持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図る。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測しながら、老朽化した下水道施設の計画的・効率的な改築・更新。				4					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	・実施設計(行橋浄化センター・西宮市汚水中継ポンプ場)	・行橋浄化センター(電気設備改築) ・西宮市汚水中継ポンプ場(電気設備改築、機械設備更新) ・SM計画見直し(行橋浄化センター、西宮市汚水中継ポンプ場)	・行橋浄化センター(電気設備改築) ・西宮市汚水中継ポンプ場(電気設備改築) ・SM計画見直し(行橋浄化センター、西宮市汚水中継ポンプ場)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	5,653	76,130	161,700	652,240					
	県	0	0	0	0					
	地方債	5,000	57,900	121,400	587,010					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,227	14,985	22,900	79,230					
	合計	12,880	149,015	306,000	1,318,480					
予算費目	会 計	公共下水道事業		会 計	費目名	資本的支出				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	141,100 千円	補助率(%)	50~55%	補助予定額	76,130 千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	141,100 千円	充当率(%)	95.0%	充当予定額	57,800 千円

事業番号	事業名 污水管路建設改良費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存				
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	5	年度	~	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等					
事業概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした管渠の建設を行い、下水道の整備を図る。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和7年度、認可区域下水道整備率91.4%					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他()				
留意事項	平成31年3月事業認可区域の拡大。現事業認可区域:421ha										
期待する効果	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上ならびに公共水域の水質保全。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	80.3%		83.4%		86.8%		100.0%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	・污水管渠 L=2,405m ・実施設計委託 L=2,950m ・家屋調査委託 N=120件		・污水管渠 L=2158.4m ・家屋調査委託 N=102件 ・污水处理構想見直し 1式		・污水管渠 L=1,520m ・家屋調査委託 N=40件 ・下水道事業全体計画見直し		・污水幹線 L=41,500m ・汚水面整備 A=1,618ha ・汚水中継ポンプ場 2箇所 ・終末処理場 1箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	160,600		100,435		75,800		26,363,350			
	県	0		17,884		0		0			
	地方債	177,600		140,200		68,200		23,727,000			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	17,920		10,043		7,600		2,636,350			
	一般財源	60,248		74,094		88,360		15,216,300			
	合計	416,368		342,656		239,960		67,943,000			
予算費目	会 計	公共下水道事業			会 計	費目名	資本的支出				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	200,870 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	100,435 千円	
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	200,870 千円	充当率(%)		充当予定額	140,100 千円	

事業番号	事業名	行橋浄化センター処理場費(公共下水道事業)				新規・既存の別	既存				
課名	下水道課	係名	処理場係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	~	令和	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等					
事業概要	行橋浄化センター施設・設備の維持管理及び工事修繕等を行う。					事業の性質(複数選択可)					
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
							4 住民サービス向上事業				
							5 防災関連事業				
							6 総合戦略対象事業				
							7 その他()				
達成のめやす						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
留意事項											
期待する効果	行橋浄化センターの予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等による下水道使用者への影響が回避できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度		令和4年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	0		0		0				
	県	0	0		0		0				
	地方債	0	0		0		0				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	146,587	172,050		150,462		0				
	一般財源	0	0		0		0				
	合計	146,587	172,050		150,462		0				
予算費目	会計	公共下水道事業			会計	費目名	収益的支出		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 西宮市中継ポンプ場費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	処理場係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等				
事業概要	汚水中継ポンプ場の維持管理及び工事修繕等を行う。					事業の性質(複数選択可)			
						●	1 継続性のある事業		
						●	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
							4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
							6 総合戦略対象事業		
							7 その他()		
達成のめやす									
留意事項									
期待する効果	汚水中継ポンプ場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	7,820	8,929	7,551	0				
	一般財源	0	0	0	0				
	合計	7,820	8,929	7,551	0				
予算費目	会 計	公共下水道事業		会 計	費目名	収益的支出		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2256	事業名	従量制に伴うシステム更新事業				新規・既存の別	新規				
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	7	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等						
事業概要	現在のシステムは平成26年度に導入(Windows7)しており、令和2年1月でOSの延長サポート期間が終了している。これによりパソコンに不具合が生じた場合、システムが使用できなくなる可能性があることから、今回システムの更新を行うもの。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	システムの更新					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項												
期待する効果	保守管理とセキュリティの強化					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
			従量制に伴うシステムの更新									
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと												
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	保守委託 307,120円		従量制に伴うシステム更新委託料 @2,450,000円×1.10=2,695,000円 保守点検委託料 @279,200円×1.10=307,120円		保守委託料 @279,200円×1.10=307,120円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		0		0		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	308		3,003		308		0				
	合計	308		3,003		308		0				
予算費目	会 計	会 計		費目名	費							
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円			
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円			

事業番号	2268	事業名	蛍光管・乾電池回収ボックス設置事業				新規・既存の別	既存
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 4 年度	
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
事業概要	拠点回収を実施している蛍光管・乾電池の回収ボックスが老朽化しているため、計画的に更新する。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	全26箇所(28台)更新				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
					<input type="radio"/>	7 その他()		
留意事項	現設置箇所の必要性について精査する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
期待する効果	蛍光管・乾電池の分別収集が効果的に行える。				5			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標				
	9箇所更新	9箇所更新	10箇所更新	合計26箇所(28台)更新				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ				
	3年で更新を計画しているもので、初年度は特に痛みが激しいもの、利用頻度が高いもの、早急な対応が必要と思われる箇所を更新する。 @228,000円×9箇所×1.10=2,257,200円	3年で更新を計画しているもので、今年度は残されたもののうち、痛みが激しい箇所を更新する。 @249,000円×9箇所×1.10=2,465,100円	3年で更新を計画しているもので、最終年度は残された箇所を更新する。 @249,000円×10箇所×1.10=2,739,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	2,258	2,466	2,739	0			
	合計	2,258	2,466	2,739	0			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3294	事業名	じん芥収集車購入事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	行橋市ごみ処理基本計画に基づき、市内の一般廃棄物を収集運搬処理することにより生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、じん芥収集車等を購入する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	じん芥収集車等を購入することにより、効率的に収集運搬できる。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		5			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					最終目標				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
じん芥収集車1台購入 @10,900,000円 軽トラック1台購入 @1,327,150円 軽ダンプ1台購入 @2,094,092円 事務費 @26,400円		じん芥収集車1台購入 @11,259,000円 事務費 @14,000円		じん芥収集車1台購入 @11,259,000円 事務費 @14,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	12,700		10,000		10,000		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,649		1,273		11,273		0		
	合計	14,349		11,273		11,273		0		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	10,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	10,000 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

ひとが賑わうまち

【基本施策2】

産業活性化プロジェクト

事業番号	2282	事業名	中山間地域等直接支払事業				新規・既存の別	新規		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 12 年度	～	平成 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等	福岡県中山間地域等直接支払交付金等交付要綱			
事業概要	平地よりも不利な自然的、社会的条件を強いられる中山間地域の農業経営を、交付金の直接支払いにより支援する。交付単価は、次のとおり。 ・急傾斜(20/100) 1㎡当たり21円 ・緩傾斜(8/100) 1㎡当たり8円 交付金の補助率は、国 1/3、県 1/3、市 1/3。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	中山間地域農家の営農継続、農業経営の安定および中山間地域内耕作放棄地の抑制。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	交付金による地域格差是正効果で、中山間地域の将来的耕作放棄地を抑制し、営農意欲の継続、向上を図る。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	急傾斜 541,836 ㎡ 緩傾斜 311,737 ㎡		急傾斜 637,688 ㎡ 緩傾斜 311,737 ㎡		急傾斜 637,688 ㎡ 緩傾斜 311,737 ㎡		耕作放棄地の抑制			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		平地よりも不利な自然的、社会的条件を強いられる中山間地域の農業経営を、交付金の直接支払いにより支援する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	9,584		10,317		10,689		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	4,676		5,056		5,550		0		
	合計	14,260		15,373		16,239		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	農林水産業		費		
補助金	あり	⇒	名称	中山間地域等直接支払交付金	対象事業費	16,239 千円	補助率(%)	65.8%	補助予定額	10,689 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2286	事業名	水田農業担い手機械導入支援事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 18 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	水田農業の継続的発展のためには、永続性のある個別大規模農家と法人化された営農組織が中心となる生産構造の実現が必要であり、今後、地域農業の担い手となる安定的な経営体を対象に農業用機械導入費用等の支援を行う。 補助金の補助率は、県1/3、市1/6、又は国1/2、市1/6で残は経営体の自己負担。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	経営体の作業効率の向上、経営の改善					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	米・麦・大豆の品質向上、経営の改善					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	個人経営体 1件 組織経営体 2件		個人経営体 3件		個人経営体 1件 組織経営体 2件		経営体の作業効率の向上、経営の改善			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計11,968千円を交付：(対象事業費)20,018千円		農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計21,146千円を交付：(対象事業費)40,291千円		農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計11,968千円を交付：(対象事業費)20,018千円		地域農業の担い手の生産性向上と経営力強化のため農業用機械導入費用等の支援を行う (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位：千円)										
		令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	7,977		5,468		7,977		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,991		2,735		3,991		0		
	合計	11,968		8,203		11,968		0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業		費		
補助金	あり	⇒	名称	水田担い手機械導入支援事業負担金 強い農業・担い手づくり総合支援交付金	対象事業費	40,291 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	13,428 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3050	事業名	活力ある高収益型園芸産地育成対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	年度	～ 平成	年度		
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	活力ある園芸産地育成対策、重点品目産地強化の取組みを行なう農家、農業法人に補助金を交付する。補助金の補助率は県1/3もしくは1/2、市1/6、または国1/2で残りは経営体の自己負担				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	経営体の作業効率の向上、経営の改善				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	生産量の向上等による競争力の強化				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	団体 1件 個人経営体 1件	個人経営体 3件		個人経営体 2件		経営体の作業効率の向上、経営の改善				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	小松菜、きゅうり等施設野菜のパイプハウス及び付帯施設また乗用草刈り機を整備する。県1/3又は1/2と市1/6の計14,019千円を交付（対象事業費）27,732千円		サラダほうれん草の水耕栽培施設、いちごのパイプハウス機また新品種（あまうい）の灌水施設を整備する。国1/2、県1/3と市1/6の計157,401千円を交付（対象事業費）314,807千円		新品種キウイ（あまうい）の果樹棚を整備する。県1/3と市1/6の計3,000千円を交付（対象事業費）6,000千円		活力ある園芸産地育成対策、重点品目産地強化の取組みを行なう農家、農業法人に補助金を交付する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費			
	国	0	155,000		0		0			
	県	9,398	1,601		2,000		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	4,621	800		1,000		0			
	合計	14,019	157,401		3,000		0			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	農林水産業	費			
補助金	あり	⇒	名称	活力ある高収益型園芸産地育成対策事業補助金	対象事業費	314,807 千円	補助率(%)	49.7%	補助予定額	156,601 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3217	事業名	多面的機能支払交付金事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 19 年度	～	平成 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等	農地・水保全管理支払交付金交付要綱			
事業概要	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しするものである。 交付金は、農地維持支払交付金及び資源向上支払交付金（共同及び長寿命化）から構成され、全てに取り組む場合は原則田920円/a、畑508円となる。交付金の補助率は、国 1/2、県 1/4、市 1/4。					事業の性質（複数選択可）				
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）			
達成のめやす	農地・水・環境の良好な保全と質的向上					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
留意事項										
期待する効果	地域団体の積極的な活動による農地や農業用施設等の資源の保全、環境にやさしい農業の推進、地域のつながりを通じた農村地域の活性化。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	田 130,133 a 畑 4,258 a		田 128,499 a 畑 4,246 a		田 128,499 a 畑 4,246 a		農地・水・環境の良好な保全と質的向上			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,774千円 （総事業費×1/4） 22団体		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,761千円 （総事業費×1/4） 21団体		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,761千円 （総事業費×1/4） 21団体		農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ごとの共同活動と営農活動を支援する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	23,482	23,190	23,088	23,088	23,088	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	7,774	7,656	7,761	7,761	7,761	0			
	合計	31,256	30,846	30,849	30,849	30,849	0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農林水産業		費		
補助金	あり	⇒	名称	多面的機能支払交付金	対象事業費	30,849 千円	補助率(%)	74.8%	補助予定額	23,088 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3382	事業名	農業用施設管理適正化事業				新規・既存の別	既存	
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 29 年度	～	平成 年度	
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等			
事業概要	農林水産課で管理している市内の共同利用施設2箇所並びに共同育苗施設の適正な管理と今後の管理方法について関係機関を含めて検討していく。					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	施設の払い下げ、解体等により市の直接管理外となる。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	施設の適正な管理					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標		
	延永共同作業所 農機具倉庫		延永共同作業所 農機具倉庫		椿市共同作業所 農機具倉庫				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		行橋市内の共同作業所数と払い下げ実施箇所							
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ		
	農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費		農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費		農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費		共同作業所の地域農業での役割を整理し適正な運営を検討していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	6,950		6,950		6,950		0	
	合計	6,950		6,950		6,950		0	
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	農林水産業		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3764	事業名	地域環境保全推進事業（旧：環境保全型農業直接支払交付金事業）			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	環境保全型農業及び森林・山村の保全管理等に交付金を交付する。 環境保全型農業：交付単価は、田・畑 1a当たり800円。 有機農業など自然環境の保全に資する農業生産活動実施が交付要件。 交付金の補助率は、国 1/2、県 1/4、市 1/4 森林・山村保全管理等：交付金の補助率は、国 3/4、県3/32、市5/32				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	地域環境保全の向上				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	地域団体の積極的な活動による農地や農業用施設等の資源の保全、環境にやさしい農業の推進、地域のつながりを通じた農村地域の活性化。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年	令和3年	令和4年	最終目標						
		対象団体 3件	対象団体 3件	地域環境保全の向上						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
	令和2年	令和3年	令和4年	全体事業の位置づけ						
		<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全型農業 申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 330,000円 ●森林・山村保全管理等 森林・山村整備に対し補助事業費の5/32である計206千円を交付：(対象事業費)1,316千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全型農業 申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 330,000円 ●森林・山村保全管理等 森林・山村整備に対し補助事業費の5/32である計206千円を交付：(対象事業費)1,316千円 	地域環境保全の向上 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和2年	令和3年	令和4年	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	125	321	247	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	77	294	303	0					
	合計	202	615	550	0					
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	農林水産業	費				
補助金	あり	⇒	名称	●環境保全型農業直接支払交付金事業 ●森林・山村多面的機能発揮対策交付金	対象事業費	1,649 千円	補助率(%)	27.4%	補助予定額	453 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3051	事業名	福岡県畜産振興総合対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 27 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	県内の畜産物の生産量を確保し、競争力を強化するための、飼養規模拡大に係る飼養管理施設等の整備				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	施設等の設置により乳質の改善と乳量の増加を図る。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	畜産の向上等による競争力の強化				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年	令和3年	令和4年		最終目標					
	個別経営体 1件	個別経営体 1件 組織経営体 1件	個別経営体 1件 組織経営体 1件		畜産の向上等による競争力の強化					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年	令和3年	令和4年		全体事業の位置づけ					
	搾乳機の設置等費用の県1/3と市1/6の計1,489千円を交付（対象事業費）2,980千円 ①竹本	ホイールローダーまたはベールカッターの導入費用の県1/3と市1/6の計6,060千円を交付（対象事業費）12,122千円 ①竹本②有限会社馬場牧場	搾乳機の設置費用の県1/3と市1/6を交付		（この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和2年	令和3年	令和4年		全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0		0				
	県	993	4,040	4,040		0				
	地方債	0	0	0		0				
	負担金	0	0	0		0				
	その他	0	0	0		0				
	一般財源	496	2,020	2,020		0				
	合計	1,489	6,060	6,060		0				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農林水産業				
補助金	あり	⇒	名称	ふくおかの畜産競争力強化対策事業負担金	対象事業費	12,122 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	4,040 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2298	事業名	特定防衛施設周辺整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	防衛施設周辺整備事業の一環として農道、水路、井堰改良工事等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他()			
達成のめやす	年度事業の完了。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項										
期待する効果	基地周辺地区における農業用施設を整備し農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		100%			
	4事業/4事業		5事業/5事業		3事業/3事業		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	①竹田農道 用地買収510m ² ②新地農道 工事85m ③下検地農道 測量設計105m		①文久水路 測量設計250m ②平島農道 測量設計230m ③竹田農道 工事170m ④下検地農道 工事105m ⑤西福富井堰 測量設計 1式		①文久水路 工事250m ②平島農道 工事230m ③西福富井堰 工事1式		再編関連訓練移転等交付金を活用し農業用施設の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	12,000		22,000		21,000		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	4,037		8,000		7,400		0		
	合計	16,037		30,000		28,400		0		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	22,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	22,000 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2300	事業名	土地改良施設維持管理適正化事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 29 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	土地改良施設の機能回復を図るため本事業を適用し計画的な整備を行う。交付決定後5カ年の何れかの年において施工を行う。 国30%、県30%、市40% ※市(負担金)40%の内30%を5カ年で割り当て支出し、残り10%を実施年度に支出する。 ※実施年度に事務費として福岡県土地改良事業団体連合会に事業費の5%を支出する。 ※補助金の減額はできない。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	機能回復の完了。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
留意事項										
期待する効果	維持管理に苦慮している施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	3事業/3事業 100%		3事業/3事業 100%		2事業/2事業 100%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	長音寺(長音寺ゲート) 高来(宇土井堰) 津積(伴助井堰) 40期生～44期生の拠出金		行事(土屋根井堰) 津田(法師丸ゲート) 石田新開排水機場 1号ポンプ 41期生～45期生の拠出金		北大野井(北大野井樋門) 金屋(金屋井堰) 42期生～46期生の拠出金		土地改良施設維持管理適正化事業補助金を活用し土地改良施設(井堰等)の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	5,550		8,730		9,000		0		
	県	5,550		8,730		9,000		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	5,550		8,730		9,000		0		
	一般財源	12,333		15,810		15,000		0		
	合計	28,983		42,000		42,000		0		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	あり	⇒	名称	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	対象事業費	29,100 千円	補助率(%)	60.0%	補助予定額	17,460 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	2303	事業名	再編交付金事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	再編交付金事業の一環として農道、水路改良工事等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
達成のめやす	年度事業の完了。									
留意事項										
期待する効果	基地周辺地区における農業用施設を整備し農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	1事業/1事業 100%		2事業/2事業 100%		1事業/1事業 100%		100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	①辻垣踏切拡幅 拡幅工事(負担金)		①道場寺本区 水路 工事 105m ②道場寺南部 水路 測量設計 120m		①道場寺南部 水路 工事 120m ②稲童中区 水路 測量設計 200m		再編交付金事業を活用し農業用施設の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	78,600		14,490		20,000		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	7,072		2,910		2,200		0		
	合計	85,672		17,400		22,200		0		
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	農林水産費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	14,490 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	14,490 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2753	事業名	農村環境整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	農業・農村が有する多面的機能の維持増進及び農業生産の安全を図るため水路、農道、ため池等の農業用施設の改善を行う。 補助率 かんがい排水40%、農道40%、ため池50%				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	年度事業の完了。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()					
留意事項										
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の振興を図る。維持管理に苦慮している施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	6事業/6事業 100%	4事業/4事業 100%	2事業/2事業 100%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	かん排改良 平島工事50m、平島工事(その2)40m ため池改修 長木浚渫1式、福富浚渫1式、入覚浚渫1式、、草場浚渫1式 ※賦課金(0.002～0.0015+20)	かん排改良 辻垣揚水機1箇所、小犬丸井堰改良1基、 ため池改修 高瀬浚渫1式、稲童ため池浚渫1式 ※賦課金(0.002～0.0015+20)	かん排改良 辰下除塵機1式 ため池改修 徳永浚渫1式 ※賦課金(0.002～0.0015+20)	県単農村環境整備事業補助金を活用し、水路、農道、井堰等の整備・改善により農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	22,800	20,600	22,800	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	24,200	27,300	24,200	0					
	合計	47,000	47,900	47,000	0					
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	あり	⇒	名称	農村環境整備事業補助金	対象事業費	46,000 千円	補助率(%)	40%or50%	補助予定額	206,000 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	事業名	樹木伐採整備事業				新規・既存の別	新規			
課名	農林水産課	係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	本業務は、叢島地区における保安林(行橋市所有地)内の樹木の生息状況や枯死状態等を調査し、隣接地に支障となっている樹木や危険な状況にある樹木の伐採計画を立案し、工事発注計画の基礎資料とするものである。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	危険樹木の除去伐採完了。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
留意事項										
期待する効果	維持管理に苦慮している保安林の点検を行い、る保安林の適切な維持管理を図る。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
		50%	100%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
		叢島地区 保安林樹木点検 一式 樹木伐採計画立案 一式 伐採木枯死対策・伐採方法立案 一式	樹木伐採委託 一式	公益目的の保安林において、近年の大雨等により、枯死木等の倒木事故が発生している。管理者として所有地の樹木の状況を把握し、支障木及び危険木の伐採を計画的に行うこと。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	3,000	5,000	0					
	合計	0	3,000	5,000	0					
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費	費			
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	3402	事業名	農村地域防災減災事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	1	年度	～	令和	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	農村地域防災減災事業(調査計画事業):市内防災重点ため池97箇所 令和2年度までは、国100% 令和3年度以降 定率国50% 平成30年7月豪雨により多くのため池が決壊し、防災重点ため池ではない小規模なため池で甚大な被害が生じた。これを踏まえ、国が示す新たな選定基準及び方針に基づき、防災重点ため池について緊急時の迅速な避難行動につなげる対策、施設機能の適切な維持・補強に向けた対策を効果的に推進するものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	ソフト対策として防災重点ため池のハザードマップ作成完了。 ハード対策として破堤した場合の影響度の高い防災重点ため池の耐震調査完了。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	県費の充当率は現時点では不明。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	防災・減災対策の推進。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	38箇所/38箇所 100%		ため池地震・豪雨耐性評価業務委託 3箇所		ため池劣化状況調査 1式		ハザードマップ:97箇所/97箇所 100% 耐震調査:1箇所/1箇所			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	高来池(天生田)外37箇所(ハザードマップ作成)		ため池地震・豪雨耐性評価業務委託 3箇所		ため池劣化状況調査 1式		防災重点ため池の、防災・減災対策の推進に努める。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	33,000	15,000				0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他		0				0			
	一般財源	4,000	15,100		10,000		0			
	合計	37,000	30,100		10,000		0			
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	あり	⇒	名称	農村地域防災減災事業	対象事業費	30,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	15,000 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2308	事業名	土地改良区負担金				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成	3	年度	～ 平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	県営ほ場整備事業を推進するために、地元において設立された土地改良区に対し、その運営費の一部（人件費、需用費、役務費等）を補助する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	土地改良区の運営が円滑に行われ、早期に解散する。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	農業基盤整備（ほ場整備）を推進し、農用地の区画整理と集積を図り、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等、地域農業の確立を図る。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	3団体／5団体		3団体／5団体		3団体／5団体		5団体／5団体			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと (団体)：県営ほ場整備事業により設立された土地改良区の内、解散した改良区数								
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	地元土地改良区に対し、設立から解散まで、1改良区あたり年間180～325万円を補助。 (ほ場整備事業実施中：325万円、整備完了後解散まで180万円) ※地元借入金償還終了後1年を目途に解散 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位：千円)										
		令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	5,784		5,784		5,784		0		
	合計	5,784		5,784		5,784		0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	2310	事業名	ため池等整備事業(県営事業)				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 2 年度	～	令和 12 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	老朽化による機能低下。国50%、県30%、市20% 前田地区 前田大池(H26～R3):堤体150m、取水設備1式、洪水吐1式、波受1式、仮設工1式					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	機能回復の完了。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	進捗率:71%		進捗率:100%				進捗率:100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	堤体:L=80m,49,000千円 国24,500、県14,700、市9,800 ※賦課金(0.0015)74		法面保護工1式、波受工1式、仮設道路撤去1式 44,000千円 国22,000、県13,200、市8,800 ※賦課金(0.0015)66				計画事業費:275,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0				
	県	0		0		0				
	地方債	8,800		7,900		0		57,620		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,074		966		0		7,405		
	合計	9,874		8,866		0		65,025		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	8,800 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	7,900 千円

事業番号	2755	事業名	農業水利施設保全対策事業(県営事業)				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	老朽化による機能低下→機能診断結果・長寿命化計画に基づく更新事業。国50%、県25%、市25% 御清水2地区 2号幹線用水路(R3年～)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	機能回復の完了。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	更新事業による機能回復。施設の長寿命化・更新コストの平準化。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	進捗率:0%		進捗率:15%		進捗率:35%		進捗率:100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	計画ヒアリング、事業採択申請		実施設計:L=2,000m、40,000千円 国20,000、県10,000、市10,000 ※賦課金(0.0015)60		更新工事 L=700m、70,000千円 国35,000、県17,500、市17,500 ※賦課金(0.0015) 105		更新工事:L=2,300m、245,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		220,500		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		10,060		17,605		24,870		
	合計	0		10,060		17,605		245,370		
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	農林水産費			
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	3610	事業名	機構関連農地整備事業(県営事業)				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 12 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	稲童地区63ha 国57.5%、県30%、市12.5% 農地の区画整理と集積を図り圃場整備を推進し、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等の地域農業の確立を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	圃場整備の完了。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の経営安定化への支援を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					①区画整理63ha ②附帯工1式 ③確定測量・登記				
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	農地等地形図作成業務92ha 減水深調査業務1式 換地等調整業務1式	実施計画等策定(基本設計)1式 35,000千円 国20,125、県10,500、市4,375 ※賦課金(0.0015)53	計画ヒアリング、事業採択申請	測量・設計1式、換地業務1式、区画整理63ha 附帯工1式、確定測量・登記 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	21,434	4,600	0	0					
	合計	21,434	4,600	0	0					
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号		事業名 森林環境整備事業				新規・既存の別		新規			
課名		農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和	3	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等					
事業概要	【森林環境譲与税】 森林の有する公益的機能は、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や水源の養等、国民に広く恩恵を与えるものであり、適切な森林の整備等を進めていくことで、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための譲与税である。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年	令和3年	令和4年	最終目標							
	-										
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年	令和3年	令和4年	全体事業の位置づけ							
	-				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年	令和3年	令和4年	全体事業費						
財源内訳	国	0	14,429	6,990	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	0	0	0	0						
	合計	0	14,429	6,990	0						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費目名	農林水産業		費			
補助金	あり	⇒	名称	対象事業費	6,990 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	6,990 千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	2290	事業名	農業者育成支援事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 22 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	販売価格が生産コストを恒常的に下回っている農作物を対象として、その差額を国が補償する制度。対象作物は、米、麦、大豆、飼料作物、飼料用米、なたね、加工用米、地域特産物など。補償単価は、10a当たり、米 7,500円、麦・大豆・飼料作物 35,000円、飼料用米55,000円～105,000円等。補償金は、販売農家が対象（米については生産調整が条件）。国から申請者口座に直接振込み。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	制度加入率の増加。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	農業経営の安定と国内生産力確保に伴う食料自給率の向上。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	550件/550戸（販売農家）		550件/550戸（販売農家）		550件/550戸（販売農家）					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。		申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。		申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	16,241		18,491		15,491		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,943		1,681		1,685		0		
	合計	18,184		20,172		17,176		0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農林水産業		費		
補助金	あり	⇒	名称	経営所得安定対策事業等	対象事業費	17,176 千円	補助率(%)	90.2%	補助予定額	15,491 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2663	事業名	魚市場施設補修工事				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等	漁港漁場整備法・卸売市場法				
事業概要	魚市場施設の老朽化等に伴う補修工事を行い、生鮮水産物等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化を図る。					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
達成のめやす	補修を要する箇所の適宜補修。									
留意事項	行橋魚市場の老朽化進行に伴い補修対象箇所が増加しているため、計画的な設備更新が今後必要になる。									
期待する効果	生鮮水産物等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	進捗率50%		進捗率60%		進捗率70%		進捗率100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	魚市場 施設補修工事 1式 ・保管施設 ・卸売場施設 ・駐車場舗装更新(300㎡/2,000㎡) ・施設管理計画策定委託 1式		魚市場 施設補修工事 1式 ・卸売場施設 ・駐車場舗装更新(600㎡/1,700㎡)		魚市場 施設補修工事 1式 ・保管施設 ・駐車場(600㎡/1,100㎡)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	9,050		4,000		4,000		17,050		
	合計	9,050		4,000		4,000		17,050		
予算費目	会 計	地方卸売市場特別会計		会 計	費目名	魚市場総務費		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	補助率(%)		補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	3154	事業名	イルミネーション事業				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	年末年始に行橋市をPRし地域を活性化するためのイルミネーションの実施支援					事業の性質(複数選択可)				
							1	継続性のある事業		
							2	緊急性の高い事業		
							● 3	人口増加に寄与する事業		
							4	住民サービス向上事業		
							5	防災関連事業		
							6	総合戦略対象事業		
							7	その他()		
達成のめやす	帰省客及び市内外に行橋市をPRし、地域を活性化する。									
留意事項										
期待する効果	帰省客及び市内外に行橋市をPRし、地域を活性化する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	イルミネーションの実施支援		イルミネーションの実施支援		イルミネーションの実施支援					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	イルミネーション実行委員会補助金	イルミネーション実行委員会補助金	イルミネーション実行委員会補助金	イルミネーション実行委員会補助金	イルミネーション実行委員会補助金	年末年始にイルミネーションを実施し、行橋市をPRし、地域の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	1,050	1,050	0	2,100					
	一般財源	450	450	1,500	2,400					
	合計	1,500	1,500	1,500	4,500					
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 福岡県行きたくなる商店街事業					新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	新美夜古商店街のえびす通りには、南北に180mのアーケードがあり、設置当初よりおよそ7年毎を目安に補修を続けている。 今回の補修の内容は、支柱や屋上デッキの防食(防サビ)塗装であり、実施をしないと腐食がすすみ機能の維持ができない。(落下の危険もあり)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	中心市街地にあるアーケードの補修を行うことで安全性を確保し、市民が安心して買い物に訪れる事が出来、中心市街地の活性化を図る。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	中心市街地のアーケードの安全性確保および観光客や買い物客の増加。					4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
			アーケード防食塗装実施							
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
			新美夜古商店街アーケード整備事業補助金				中心市街地の施設整備を行うことで、商業振興・地域社会の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源			2,054			2,054			
	合計	0	2,054	2,054	0	2,054				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	商 工		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3221	事業名	行橋プレミアム商品券事業				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係	主管課長名	シート作成者名				
事業区分	● 1 ソフト事業		3 経常的事務事業		5 補助金・負担金・支援		部内の優先順位	順位	22	
	2 ハード事業		4 施設の維持管理		6 内部管理事務・その他			全体数	36	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	26	年度	~	令和	年度
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	商店街をはじめ地域経済の活性化を図るため、商工会議所が発行主体となり、プレミアム商品券を発行する。そのプレミアム率の一部を補助する。						事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	プレミアム商品券販売による消費喚起促進及び地域経済の活性化						1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
期待する効果	消費喚起及び地域経済の活性化						3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	行橋プレミアム商品券販売実施		行橋プレミアム商品券販売実施		行橋プレミアム商品券販売実施					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券を販売し、消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。			
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	14,995	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	7,350	7,350	0	0	0	14,700			
	一般財源	3,150	18,162	10,500	10,500	10,500	31,812			
	合計	25,495	25,512	10,500	10,500	10,500	46,512			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	商 工		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3344	事業名	中心市街地活性化事業				新規・既存の別	既存	
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 29 年度	～	令和 年度		
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等				
事業概要	今後の将来を担う学生の視点及び外部の目(虫の目)から、本市の中心市街地の問題点及び今後の方針を商店主、商工会議所、地域住民と共に実施するワークショップ「未来構想会議」により中心市街地の活性化に向けたコンセプトづくりを行う。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	市民参加によるワークショップ「未来構想会議」により、中心市街地の活性化に向けた明確なコンセプトを設定する。				●	1 継続性のある事業			
留意事項					●	2 緊急性の高い事業			
					●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	市民参加というコンセプトに基づき魅力あるまちづくりを行い、図書館等整備事業及び停車場線整備事業と連動して、ひとの回遊性を向上させると共に、学生と地域住民がお互いに交流しその科学反応により、地域を活性化させるプロセス構築。				4 住民サービス向上事業				
					5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	中心市街地の回遊性を高め、「歩いて楽しいまち」づくりを目指す 右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		まちづくり(商店街)のモデル形成	まちづくり(市全体)のモデル形成					
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	「未来構想会議」負担金	「未来構想会議」負担金	「未来構想会議」負担金	ワークショップ「未来構想会議」を実施し、中心市街地の活性化を図り、商店街及び市全体のまちづくりのモデル形成に努める (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	350	0	0	350				
	一般財源	150	500	500	1,150				
	合計	500	500	500	1,500				
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	商 工	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2362	事業名	工業団地整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	企業立地課		係名	企業立地係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 4 年度			
	施策項目	4. 工業の振興と企業誘致の推進			根拠法令等					
事業概要	造成を開始して約30年経過した稲童工業団地の環境美化と草刈業務の効率化、防災力の向上を図るため、団地内の環境整備を行うものである。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	工業団地内の環境美化の向上。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
留意事項										
期待する効果	工業団地内の景観の向上と、毎年実施している草刈業務等の効率化、防火水槽の機能低下を解消する。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	調整池浚渫完了: 3,194㎡		工業団地内コンクリート張り: 150㎡		工業団地内コンクリート張り: 150㎡		調整池浚渫完了: 3,194㎡ コンクリート張り完了: 735㎡			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		工業団地内で浚渫をする調整池の容積の確保と環境美化のためのコンクリート張り面積							
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	浚渫: 3,194㎡		コンクリート張り: 150㎡		コンクリート張り: 150㎡		稲童工業団地内にある4ヶ所の調整池のうち、未施工の2ヶ所を令和2年度に浚渫し防火水槽として機能低下を解消するとともに、団地内の景観の向上のためコンクリート張りを行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,000		1,100		1,100		6,500		
	合計	1,000		1,100		1,100		6,500		
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	商工費			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	3156	事業名	観光PR事業				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	行橋市の観光資源をPRし、観光客の誘致を図る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	観光客の増加					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	観光PRを実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済が活性化する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	観光パンフレット印刷		観光パンフレット印刷		観光マップ印刷		行橋市の知名度の向上			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	観光パンフレット印刷 330,000円 観光PR出店経費 60,000円 デザインソフト使用料 107,000円 事務費 36,000円 旅費 57,000円		観光パンフレット印刷 3,520,000円 観光PR出店経費 60,000円 デザインソフト使用料 107,000円 事務費 32,000円 旅費 57,000円		観光マップ印刷 500,000円 観光PR出店経費 60,000円 デザインソフト使用料 107,000円 事務費 32,000円 旅費 57,000円		行橋市のPRのために観光パンフレット等を作成し、市内外でのPRを実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		3,520		0		0		
	一般財源	590		256		756		0		
	合計	590		3,776		756		0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	あり	⇒	名称	福岡県宿泊税交付金	対象事業費	3,520 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,520 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3219	事業名	観光協会推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	28	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	行橋市観光協会の組織強化と観光PRやイベント開催、特産品開発などの事業の活性化を図り、観光客数の増加、地域経済の発展、さらに観光協会の自立をめざす。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	観光協会の自立					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	観光PRによる行橋市の認知度向上、特産品の開発と販売促進等を実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済を向上させる。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	31.00		53.00							
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	行橋市観光協会補助金		行橋市観光協会補助金 14,000,000-(2,810,000×0.8)= 11,752,000円 R1ふるさと納税事業収入≒2,810,000円		行橋市観光協会補助金 14,000,000-(3,000,000×0.8)= 11,600,000円 R2ふるさと納税事業収入(見込) ≒3,000,000円		観光協会を支援し、組織の強化と事業の拡大を図り、自主財源の増収を目指す。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	6,760		11,752		11,600		0		
	合計	6,760		11,752		11,600		0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3686	事業名	サイクルツーリズム推進事業				新規・既存の別	新規		
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名			シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	平成29年5月に施行された自転車活用推進法に「自転車を活用した国際交流、観光来訪の促進、地域活性化の支援」が明記されたことを受け、行橋市でも地方の魅力を引き出すサイクリング観光(サイクルツーリズム)を推進する取り組みを行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	サイクルステーションの設置および観光客の増加					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	観光資源の認知度の向上及び観光客の増加					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	サイクルステーションの設置(5ヶ所)		アプリの作成		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
		サイクスタンド等設置費 589,000円 サイクステーション用備品 130,000円 旅費 36,000円	アプリの作成費用 740,000円 サイクスタンド等修繕料 100,000円 旅費 36,000円	サイクツーリズムを推進し、観光資源の認知度の向上と観光客の増加を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	740	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	719	0	0					
	一般財源	0	36	136	0					
	合計	0	755	876	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	あり	⇒	名称	福岡県宿泊税交付金	対象事業費	719千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	719千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3782	事業名	観光地環境整備事業				新規・既存の別	新規		
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	海岸地域の景観整備及び施設整備を行うことにより、観光客の利便性の増進を図るとともに、良好な観光環境の形成を促進することで観光振興に努める。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	長井区の駐車場整備及び観光客の利便性の向上					1 継続性のある事業				
留意事項						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	観光資源の認知度の向上及び観光客の増加					4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
			長井区の駐車場整備				6			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
			駐車場整備費 5,203,000円				全体事業の位置づけ 観光客の利便性の向上及び観光客の増加を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		5,203		0		0		
	合計	0		5,203		0		0		
予算費目	会計	一般			会計	費目名	商工			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

ひとを育むまち

【基本施策3】

ライフステージ支援プロジェクト

事業番号	2766	事業名	集会所施設整備助成事業				新規・既存の別	既存		
課名	地域福祉課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				平成 25 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	1. 地域福祉の推進				根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例			
事業概要	行橋市内の集会所(現在47箇所)については、そのほとんどが建設より30年以上経過し、維持管理費用についても施設の老朽化とともに今後も顕著な増加が見込まれる。大規模補修が必要な集会所について地元と補修に係る経費の一部を補助金として支出することを条件とした払い下げの交渉を行い、行政コストのスリム化を図る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	今後10年間を目処として市内の集会所の約半数を目標として地元(地縁団体)への払い下げを行っていく。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	集会所を地元へ払い下げる事により、今後予想される集会所の維持管理経費の節減に繋がる。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	1.00		1.00		1.00		20.00			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	5,000千円×1件=5,000千円 登記委託料100千円×1件=100千円		5,000千円×1件=5,000千円 登記委託料100千円×1件=100千円		5,000千円×1件=5,000千円 登記委託料100千円×1件=100千円		集会所1件あたりの施設整備(大規模補修、付帯設備整備)につき、上限500万円の補助金支出を行う。 平成25年度10,063千円 平成26年度 5,098千円 平成27年度 10,095千円 平成28年度 10,095千円 平成29年度 5,088千円 平成30年度 1,0191千円 令和2年度以降 46,026千円 全体事業費 96,656千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費			
	国			0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	5,100		5,100		5,100		96,656		
	合計	5,100		5,100		5,100		96,656		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2141	事業名	総合福祉センター整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	地域福祉課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				平成 23 年度 ~ 令和 10 年度				
	施策項目	1. 地域福祉の推進				根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例			
事業概要	行橋市総合福祉センターは地域福祉の中核施設として平成7年に運営が開始されました。これまでも設備、空調機器等につきまして適宜改修を行ってきましたが、施設開設より約20年経過する事から、平成25年度に施設の全般的な点検について専門業者に委託を行い総合的な整備計画を策定し、平成26年度より順次劣化箇所の補修に取り組んでいるところです。						事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	総合福祉センターの施設改修を行い、利用者が快適に施設を利用するための空間づくりを行う。経年劣化による施設の老朽化部分を改修することにより、安全面を確保する。						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業	<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業
留意事項							<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業	<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業
期待する効果	総合福祉センターの老朽化部分を改修する事により、利用者が安全、快適に施設を利用することができる。						<input type="radio"/>	5 防災関連事業	<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業
							<input type="radio"/>	7 その他 ()	優先順位マトリックス (ハード事業のみ)	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難				改修の確実な実施			
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	外壁等改修工事(4工区) デイサービスゾーン、センターホール 28,059千円		空調改修工事設計委託 2,606千円 配電盤更新工事(電話) 3,551千円		空調更新工事 109,373千円 工期を2か年とし 令和4年度1期60,000千円 令和5年度2期49,373千円		平成30年度以降 外壁・屋根補修・内装等 平成23年度～平成30年度 169,694千円 令和元年度～令和10年度 230,306千円 計 400,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年		令和3年		令和4年		全体事業費		
財源内訳	国	25,152		2,350		40,000		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	2,907		3,860		20,000		0		
	合計	28,059		6,210		60,000		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	民生		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	02821		事業名	地域子育て支援拠点事業			新規・既存の別	既存		
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法及び子ども・子育て支援法				
事業概要	子育てに関する情報提供及び相談機能の充実に取組む推進機関として「地域子育て支援センター」の役割は非常に重要である。行橋市子ども・子育て支援事業計画(平成27年3月策定)に準じ、地域子育て支援センターを増設するもの。また、より充実した子育て支援事業ができるよう、イベント開催に関しての市単独補助枠を設け、子育て支援の強化にも取り組むものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	拠点施設の充実					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	地域ごとに子育て支援センター機能(相談・支援・交流・情報提供機能)を強化し、地域で子育てしやすい環境の整備を行うことで、子育てしやすい街「ゆくはし」を目指し、子育て世帯の定住を促進する。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度		令和4年度		最終目標				
	5施設	6施設		6施設		6施設				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	○コスモス ○むつみ ○ときいろ ○行事 ○みのり ◎子育て支援フェスタ	○コスモス ○むつみ ○ときいろ ○行事 ○みのり ○いずみ(開設準備含む) ◎子育て支援フェスタ		○コスモス ○むつみ ○ときいろ ○行事 ○みのり ○いずみ ◎子育て支援フェスタ		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	10,111	11,611		12,132		0			
	県	10,111	11,611		12,132		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	10,611	12,111		12,632		0			
	合計	30,833	35,333		36,896		0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費		
補助金	あり	⇒	名称	子ども子育て支援交付金 (地域子育て支援拠点事業)	対象事業費	34,780 千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	23,222 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	03127	事業名	保育士処遇改善事業				新規・既存の別	既存		
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	行橋市保育士処遇改善事業補助金交付要綱				
事業概要	本市の保育園入所者数は増加しており、現在、行橋市保育施設整備計画により、定員増を伴う施設整備を年次計画で行い定員増を図っているが、全国的な保育士不足は本市においても深刻であり、定員増に対応した保育士の確保が急務となっている。このため、平成27年度から本事業を実施し、保育士の確保に努めているが、2年連続で4月時点において待機児童が発生しており、今後も継続して支援の必要がある。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	待機児童の解消。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項	近年、年度当初での待機児童はなかったものの、平成31年4月1日で待機児童が0歳児1名、1歳児5名、2歳児2名、3歳児2名が発生した。令和2年4月1日でも2歳児の待機児童が1名発生している。									
期待する効果	離職防止・待遇改善など保育士の確保による待機児童の解消					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	待機児童 0人		待機児童 0人		待機児童 0人					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/211人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(9園)		保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/227人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(9園)		保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(19園/276人) 基本地域加算(19園) 特別加算地域手当(16園)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		9,521		0		0		
	一般財源	12,084		4,081		17,298		0		
	合計	12,084		13,602		17,298		0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費		
補助金	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	03338		事業名	ファミリーサポートセンター事業			新規・既存の別	既存		
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主管課長名			シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	子ども・子育て支援法				
事業概要	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者や主婦等を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。援助を行う方への研修が義務付けられており、その研修会の開催も行う。平成29年度開設。						事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	安心して子育てを行うことのできる環境整備。						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	総合計画、総合戦略において実施すると位置づけられている事業。子ども子育て支援事業計画において実施すると位置づけられている事業。						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
							<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	育児の支援を受けたい「おねがい会員」が、育児の支援をしたい「サポート会員」のサポートを得て、相互援助活動やサポート会員の自宅等での一時預かりを利用することにより、安心して子育てができる環境を整える。						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
							<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	500名		620名		740名		1000名			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						登録者人数(支援を受けたい人・支援したい人の合計)		
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	センター運営 サポート会員育成講座 サポート会員研修		センター運営 サポート会員育成講座 サポート会員研修		センター運営 サポート会員育成講座 サポート会員研修		「おねがい会員」「サポート会員」合計1,000名の登録 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	933		933		933		0		
	県	933		933		933		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,884		3,884		3,884		0		
	合計	5,750		5,750		5,750		0		
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	民 生			
補助金	あり	⇒	名称	子ども子育て支援交付金 (ファミリーサポートセンター事業)	対象事業費	2,800 千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	1,866 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	03587	事業名	保育補助者雇上強化事業				新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主務課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実				根拠法令等	保育対策総合支援事業費補助金要綱				
事業概要	保育所等における保育士の負担を軽減し、保育士の離職防止を図ることを目的として、保育士の雇用管理改善や労働環境改善に積極的に取り組んでいる保育事業者に対し、保育士資格を持たない短時間勤務の保育補助者の雇い上げに必要な費用を支援する。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	待機児童の解消。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項	令和元年度当初では、数年ぶりに待機児童が発生した。今後、年度途中からの育休復帰などにより、私的待機も含め待機児童が0歳、1歳、2歳児を中心に増加する見込みである。										
期待する効果	保育士の負担軽減による離職防止及び保育補助者の保育士資格取得促進による継続勤務を目指す。結果的に保育士確保の実現による待機児童の解消を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	4.1時点 待機児童 1人		4.1時点 待機児童 0人		4.1時点 待機児童 0人		4.1時点 待機児童 0人				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		待機児童数									
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	保育補助者賃金1名分2,215千円(定員121人以上は、2名分4,430千円)を上限に国3/4、県1/8、市1/8 を負担 定員121人未満 6園 定員121人以上 5園 計 11園		保育補助者賃金1名分2,333千円(定員121人以上は、2名分4,466千円)を上限に国3/4、県1/8、市1/8 を負担 定員121人未満 6園 定員121人以上 5園 計 11園		保育補助者賃金1名分2,215千円(定員121人以上は、2名分4,430千円)を上限に国3/4、県1/8、市1/8 を負担 定員121人未満 10園 定員121人以上 5園 計 15園		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	31,010		32,662		38,762		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	4,430		4,666		5,538		0			
	合計	35,440		37,328		44,300		0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費			
補助金	あり	⇒	名称	保育対策総合支援事業費補助金	対象事業費	37,328 千円	補助率(%)	87.5%	補助予定額	32,662 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	事業名	保育所等業務効率化推進事業				新規・既存の別	新規				
課名	子ども支援課	係名	子ども未来係	主務課長名		シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実				根拠法令等					
事業概要	保育士の業務負担軽減を図るため、保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務のICT化を行うために必要なシステム導入費用等の一部を補助する。					事業の性質(複数選択可)					
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="checkbox"/>	7 その他()				
達成のめやす	対象施設のシステム導入が完了すること。										
留意事項											
期待する効果	保育士の業務の効率化及び負担軽減による離職防止による継続勤務を目指すもの。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標							
	—	対象施設のシステム導入完了	—	—							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ							
	—	○みのり ○真光院 ○ときいろ ○コスモス 補助基準額 1施設1,000千円まで 国1/2、市1/4、事業者1/4	—	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費							
財源内訳	国	0	2,000	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	0	1,000	0	0						
	合計	0	3,000	0	0						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	民生	費					
補助金	⇒	名称	保育対策総合支援事業費補助金	対象事業費	3,000 千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	2,000 千円		
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	02964	事業名	私立保育園施設整備推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				平成	25	年度	～ 令和 年度	
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実				根拠法令等	児童福祉法			
事業概要	社会情勢の変化を背景とした核家族化や共働き世帯の増加等による保育園就園率の増に伴い、緊急的な環境整備を行う必要が発生している。そのため地域の保育需要に即した定員管理を行う為の施設整備と併せ、老朽施設の建替えを計画的に推進する事業である。令和3年度整備予定のいずみ保育園改修工事等により、定員15名程度の増が見込まれると同時に待機児童解消に大きく寄与する。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	行橋市保育施設整備計画で掲げた事業及び安全面及び衛生面を全園が等しく整備し、安心して市民に保育環境を提供する事。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
	来年度以降の施設整備については、老朽化対策及び待機児童問題も踏まえて定員増の検討をしていく予定である。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
<input checked="" type="checkbox"/>						3 人口増加に寄与する事業				
留意事項	待機児童の発生を防止し、良質な保育環境を維持する。また老朽施設については、増改築することで児童の安全安心な保育環境を確保することができる。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	待機児童の発生を防止し、良質な保育環境を維持する。また老朽施設については、増改築することで児童の安全安心な保育環境を確保することができる。					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他 ()			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	4施設	2施設	2施設							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		施設整備事業実施の施設数							
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	真光院保育園建替工事 総事業費241,331千円 延床面積730.09㎡ 整備後定員 90名(整備前80名) 小規模保育事業所整備事業(3園) 総事業費148,027千円 整備後定員 57名増	いずみ保育園改修工事 総事業費 195,459千円 整備後定員 105名(整備前90名) 認定こども園コスモス増築工事 総事業費 120,410千円 整備後定員 250名(整備前195名)	認定こども園コスモス修繕工事 小規模保育事業所整備事業(1園)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	238,210	157,934	45,520	R3	いずみ	コスモス増築	0		
	県	22,624	0	0	国(1/2)	97,729	60,205	0		
	地方債	0	0	0	県	0	0	0		
	負担金	0	0	0	事業者(1/4)	48,866	30,103	0		
	その他	0	0	0	一財(1/4)	48,864	30,102	0		
	一般財源	31,182	78,966	22,760	合計	195,459	120,410	0		
	合計	292,016	236,900	68,280				0		
	予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費	
補助金	あり	⇒	名称	保育所等整備交付金など	対象事業費	315,869 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	157,934 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 児童相談システム導入					新規・既存の別	新規			
課名	子ども支援課		係名	子育て支援係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法				
事業概要	現在、紙で管理している要保護児童等(虐待対応を含む)の記録のシステム化を行う。国が令和3年4月から要保護児童等に関する自治体間の情報共有システムの導入を予定している。当市は令和4年の情報共有を予定しているが、子ども家庭総合支援拠点整備(令和3年予定)に合わせてシステム化を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	紙での記録管理をシステム化し、自治体間の情報共有をスムーズに行う。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	情報共有システムについては、全国統一のシステム開発を国が行っている。						2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	近年発生した児童虐待の事案(他自治体)において、転居した際の自治体間の引き継ぎや児童相談所と市町村間の情報共有が不十分であったことが課題となったため、スムーズな情報共有により児童虐待の防止につなげる					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
			100%				100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		児童相談システムの導入								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
			児童相談システムの導入				児童相談システムを導入し、国の開発するシステムでの情報共有をスムーズに行う (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		1,000		0		0		
	県	0		1,000		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		6,000		0		0		
	合計	0		8,000		0		0		
予算費目	会計	一般			会計	費目名		民生		
補助金	あり	⇒	名称	児童虐待・DV対策総合支援事業費補助金	対象事業費	3,000千円	補助率(%)	66.0%	補助予定額	2,000千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 児童虐待防止事業(子ども家庭総合支援拠点)					新規・既存の別	新規			
課名	子ども支援課		係名	子育て支援係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法				
事業概要	一般子育てに関する相談から養育困難な状況や虐待等に関する相談・支援等を行い、子どもに関する相談体制の要となる子ども家庭総合支援拠点を整備する。特に、虐待防止を図ると共に虐待対応においては、児童相談所等の各関係機関と密に連携をとり子どもの福祉の向上に努める。要保護児童対策地域協議会の事務を執り行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	子どもやその家庭の相談に応じ各人のニーズや課題に応じた支援を行い、子どもの福祉の向上を図ると共にその権利を擁護する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	平成28年の児童福祉法の改正により全国の市町村に設置が努力義務となり、平成30年12月の「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」で令和4年度までに全市町村での設置を目指すことが示されている。						2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	子どもの福祉の向上と権利擁護					●	4 住民サービス向上事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	66名	63名	60名	5 防災関連事業						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					要保護児童等に登録されている児童の数					
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
		子ども家庭総合支援拠点の整備及び相談・支援体制の確立	子ども家庭総合支援拠点での相談・支援の実施	子どもや家庭についての相談体制の整備及び強化を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	4,527	4,423	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	4,555	4,424	0					
	合計	0	9,082	8,847	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	児童虐待・DV対策総合支援事業費補助金	対象事業費	9,082千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	4,527千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3656		事業名	保健事業と介護予防の一体的事業			新規・既存の別	既存		
課名	国保年金課		管理係				シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和 2 年度 ~ 令和 年度					
	施策項目	5. 健康対策と医療体制の充実			根拠法令等	高確法 国民健康保険法 介護保険法				
事業概要	高確法 国民健康保険法 介護保険法の改正により、令和2年10月より高齢者の医療費の適正化及び健康寿命の延伸を目的とし、高齢者の保健事業を介護予防事業と一体的に取り組むもの。取り組み内容は医療・健診・介護情報を一括把握することで地域の健康課題を分析し、高齢者の心身の特性に応じて、重症化予防のための訪問指導及び地域での健康教育等の保健事業を実施する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	高齢者の疾病の重症化予防及び介護予防を推進し、健康寿命の延伸を目指す。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	高齢者の保健事業と介護予防を一体的に取り組むことにより、高齢者の医療費の増加の抑制または削減を目指し、健康寿命の延伸を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難				高齢者の医療費増加の抑制及び介護予防			
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ			
	職員給与費2,900,000円(職員係対応分) 会計年度任用職員報酬2,470,000円 会計年度任用職員期末手当48,000円 通旅費60,000円 消耗品費20,000円 信運搬費21,000円 備品19,000円 合計 5,538,000円		職員:時間外手当108,000円、会計年度任用職員:報酬4,928,000円・期末手当580,000円、報償費240,000円、普通旅費159,000円、消耗品費73,000円、通信運搬費39,000円、備品55,000円 合計6,182,000円		職員:時間外手当108,000円、会計年度任用職員:報酬4,928,000円・期末手当580,000円、報償費240,000円、普通旅費159,000円、消耗品費73,000円、通信運搬費39,000円、備品55,000円 合計6,182,000円		高齢者の疾病の重症化予防および介護予防を推進し、医療費の適正化及び健康寿命の延伸を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	5,538		6,074		6,074		17,686		
	一般財源	0		108		108		216		
	合計	5,538		6,182		6,182		17,902		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	保健事業と介護予防の一体的事業委託金	対象事業費	6,182 千円	補助率(%)	99.2%	補助予定額	6,074 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円



ひとを育むまち

【基本施策4】

心とからだ育成プロジェクト

事業番号	2805・3611	事業名	小中学校放送設備改修事業				新規・既存の別	既存	
課名	学校管理課		係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 元 年度 ~ 令和 4 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等	公立学校施設整備総合計画		
事業概要	老朽化した小中学校の放送設備を改修する事業 工事概要：デスク型放送設備交換、リモートマイク交換等 防衛省調整交付金充当希望 （※参考 令和元年度実施校：北小、今元小、仲津小）					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	チャイムが鳴らない、マイク放送が途切れる等の不具合を改善し、安定的な学校運営を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
	55.00%	82.00%	100.00%	1					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					最終目標			
	目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。					100.00%			
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	樺市小 1,400,000円 稗田小 1,400,000円 今元中 1,400,000円 計 4,200,000円	今川小 1,539,000円 中京中 1,514,000円 長峡中 1,523,000円 計 4,576,000円	行橋南小 1,500,000円 養島小 1,500,000円 計 3,000,000円	老朽化した小中学校の放送設備を改修し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位：千円)									
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
	国	3,780	4,119	2,700	10,599				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	420	457	300	4,777				
	合計	4,200	4,576	3,000	15,376				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒ 名称	防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	4,119 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,119 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3612	事業名	教室不足解消事業				新規・既存の別	既存	
課名	学校管理課		係名	学校管理係	主務課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 8 年度	
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等	学校教育法		
事業概要	普通教室が不足している行橋小学校及び今川小学校に賃貸借校舎を建設する事業 行橋小学校：軽量鉄骨2階建て4教室（トイレ有）、5年リース、駐車場に設置 今川小学校：軽量鉄骨2階建て4教室（トイレ有）、5年リース、既存遊具移設・撤去後、体育館前に設置 債務負担行為（令和2～7年度）（5ヵ年）					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	普通教室不足を解消し、安定的な学校運営を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。						4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
	100.00%	100.00%	100.00%	3					
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度	令和4年度	最終目標				
	100.00%		100.00%	100.00%	100.00%				
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。		普通教室不足を解消し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位：千円)									
財源内訳	令和2年度		令和3年度	令和4年度	全体事業費				
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	12,629	0	0	12,629				
	一般財源	5,413	30,681	30,681	177,352				
	合計	18,042	30,681	30,681	189,981				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費目名	教 育			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3442	事業名	小中学校体育館床改修事業				新規・既存の別	既存	
課名	学校管理課		係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 5 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画			
事業概要	老朽化した小中学校体育館の床を計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を推進する事業。 工事概要：床研磨、ポリウレタン塗り、ライン引替え等。 （※参考 平成30年度実施校：行中（S59）、泉中（H10））				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input checked="" type="radio"/> 7 その他（老朽化による）				
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。 市内小中学校は災害時における避難所となっている。								
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	18.00%	36.00%	55.00%	100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	長峡中（S61）5,144,700円 仲津中（H1）6,713,300円 計 11,858,000円	中京中（H2）5,500,000円 今元中（H4）5,450,500円 計 10,950,500円	今元小（S49）2,883,100円 今川小（S52）2,823,700円 北小（S58）3,438,600円 計 9,145,400円	老朽化した小中学校体育館の床を計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を図る。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	8,800	8,100	6,700	37,200				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	2,332				
	一般財源	3,058	2,851	2,446	10,769				
	合計	11,858	10,951	9,146	50,301				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	学校施設単独事業債	10,951 千円	充当率（%）	75.0%	充当予定額	8,100 千円

事業番号	3397	事業名	Q-U調査事業				新規・既存の別	既存			
課名	教育総務課指導室		係名		指導係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	28	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等					
事業概要	Q-U調査は、「学級満足度」や「学校生活意欲」の視点から関連的に編成されており、調査結果を分析し、表やグラフで示されることにより、一目で児童生徒の本音の部分の考えや心情、学級集団への適応度、学級全体の状況等が把握することができる調査である。 Q-U調査を年2回(6月と11月実施予定)することにより、1回目の結果を踏まえ、児童・生徒理解や学級集団づくりの充実を図ることができる。					事業の性質(複数選択可) <input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 2 緊急性の高い事業 3 人口増加に寄与する事業 4 住民サービス向上事業 5 防災関連事業 6 総合戦略対象事業 7 その他()					
達成のめやす	調査結果分析し、当該年度の学級経営、児童・生徒の指導に反映させる。										
留意事項	Q-U調査を活用するに当って、調査に対する教職員理解が必要となる。										
期待する効果	児童生徒の悩みや不安を早期に発見し、適切な対応が可能となる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標							
	100%	100%	100%	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと 市内小4～中3の児童生徒に対して、年2回のQ-U調査を実施する。							
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ							
	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	1,738	0	0						
	一般財源	2,429	745	2,499	0						
	合計	2,429	2,483	2,499	0						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3761	事業名	市独自学力テスト実施事業			新規・既存の別	新規			
課名	教育総務課指導室		係名		指導係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等					
事業概要	現在本市においては中学校全学年、小学校4～6年生において、国の全国学力テスト、県の学力テストを実施しており、学力の指標として活用しております。今回要望する、市独自の学力テストの実施については、現在各小学校においてそれぞれの学校が独自におこなっている学力テストについて教科を統一して実施することで、同一の指標をもとに各課題の抽出をおこない、学力の底上げを図ることを目的としております。(対象:全学年)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	市内小学校全体の平均学力の底上げを目指す。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項	費用負担については、市1/2、学校1/2を想定。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
期待する効果	市内小学校全校(11校)において、基礎科目となる算数・国語の2教科について、市独自に学力テストを実施し、平均学力の底上げを図る。対象学年は、全学年を想定。					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	0%	100%	100%	市内小学校全校(11校)において、基礎科目となる算数・国語の2教科について、市独自に学力テストを実施し、平均学力の底上げを図る。市は1/2補助。						
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		2,866		2,866		0		
	合計	0		2,866		2,866		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費		
補助金	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3760	事業名	小学校ICT管理事業			新規・既存の別	新規	
課名	教育総務課指導室		係名	ICT・英語教育推進係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度	
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等			
事業概要	行橋北小学校に導入・運用している校務支援システムの更新を行う。 ・現在の契約期間:平成28年2月1日～令和3年1月31日(5年契約) ・先行導入のため他校と契約期間がずれており、延長契約を行うことで他校との調整を図る。延長契約期間:令和3年2月1日～令和4年8月31日(12ヶ月・7ヶ月)				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	・契約を更新し、校務支援システムを使用できる状態とする。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()			
留意事項	・校務支援システムは、令和元年9月に全校への導入が完了し、令和2年4月から本格運用を開始しているため、当の間は同システムでの運用を継続する予定。今後、システムの操作性・効率性など学校現場の意見を参考とし、同システムの継続・入れ替えを検討していく。							
期待する効果	・校務用パソコンを使用した校務支援システムの活用により、校務の効率化及び教職員の負担軽減を図り、教育活動の質の改善に繋げる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標				
	100%	100%	100%	100.00%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ				
	システム使用料:2ヶ月分 44,750円×2月×1.10=98,450円	システム使用料:12ヶ月分 44,750円×12月×1.10=590,700円	システム使用料:5ヶ月分 44,750円×5月×1.10=246,125円	校務のシステム化により校務負担の軽減を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	99	591	247	937			
	合計	99	591	247	937			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3759・3760	事業名	小中学校ICT管理事業			新規・既存の別	新規	
課名	教育総務課指導室		係名	ICT・英語教育推進係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度	
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等			
事業概要	児童生徒全員に一人一台の端末が整備されることに伴い、端末の故障・不具合発生が増加することが見込まれる。そのため、不具合等が発生した際の現場対応の委託料、メーカー修理が必要となった場合の修繕料が必要。なお、端末は令和3年2月末に整備完了予定。				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	全ての不具合及び故障に対応する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()			
留意事項								
期待する効果	駆けつけ修理等の現場対応の体制を整え、不具合等に迅速に対応することで、学校教育におけるICTの活用を進める。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標				
		100%	100%	100.00%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				目標の単位: 対応率 (%) 故障時の対応及び故障端末の修繕の完了率100%を目標とする。			
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ				
	故障時の現場対応委託 165,000円×1.10×1月=181,500円(令和3年3月分)	修繕 32,800円×1.10×18台=657,000円 故障時の現場対応委託 210,840円×1.10×12月=2,783,088円	修繕 32,800円×1.10×60台=2,000,000円 故障時の現場対応委託 165,000円×1.10×12月=2,178,000円	iPad故障時の修繕料 iPadが故障・不具合が生じた場合の現場対応の委託料 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	182	3,441	4,178	0			
	合計	182	3,441	4,178	0			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3759・3760	事業名	小中学校ICT管理事業			新規・既存の別	新規	
課名	教育総務課指導室		係名	ICT・英語教育推進係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度	
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等			
事業概要	行橋北小学校及び長峽中学校に導入・運用しているNetSHAKER(校務系と授業系ネットワークの分離・無許可端末の接続禁止・Webフィルタリング等の機能を備えたネットワークアクセス管理装置)の更新を行う。 ・平成28年3月1日から運用開始、機器に5年間の保守・ライセンスが付属されていたが、令和3年2月28日に期限が切れることから1年間の契約延長及び更新を行う。					事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	・契約を更新し、学校のネットワーク管理を行う体制を整える。					● 1 継続性のある事業		
留意事項	・文部科学省が示す「教育情報セキュリティポリシーガイドライン」が改訂され、クラウドサービスの適切な利用も推奨されているため、新たなクラウドサービスも視野に入れて見直しを検討する必要がある。現在、更新に向けて、学校のネットワークを構築したNTT西日本を含めた事業者と検討を行うべく準備を進めている。					2 緊急性の高い事業		
期待する効果	・情報セキュリティ上のリスクから学校を守ることができる。(無許可端末接続禁止、ファイアウォール、ネットワーク分離、Webフィルタリング等) ・インターネットへの接続遅延を防ぐことができる。(キャッシュ等)					3 人口増加に寄与する事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標	
	100%		100%		100%		100.00%	
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。					
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ	
	保守延長料:1ヶ月分 72,500円×1.10=79,750円		保守延長料:11ヶ月分 72,500円×1.10×11月=877,250円				学校のネットワーク管理を行う(情報セキュリティ対策、インターネット接続遅延対策) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費
財源内訳	国	0		0		0		0
	県	0		0		0		0
	地方債	0		0		0		0
	負担金	0		0		0		0
	その他	0		0		0		0
	一般財源	80		878				
	合計	80		878		0		0
予算費目	会 計	会 計		費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3380	事業名	蒸気発生装置修繕事業			新規・既存の別	既存		
課名	防災食育センター		係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	29 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	防災食育センターにおける加熱調理及び食器洗浄機等に使用するための蒸気を発生させる「蒸気発生装置（蒸気源）」14機あり、数機が故障により作動していない状況となっております。そのため、蒸気を大量に使う調理等が発生した場合には、蒸気が不足しかねない状況となっているため、蒸気発生装置の修繕を行なうものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	蒸気発生装置の修繕 （純水フィルターについては3年に1回の交換：次期2022年度）				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	100.00	100.00	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（各年度中に改修工事を完了させる）						
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	○故障したヒーターの修繕 1,400千円 ○フランジパッキン・ノルトロック交換 1,702千円	○故障したヒーターの修繕 2,802千円	○故障したヒーターの修繕 2,802千円 ○純水フィルター・フランジパッキン等交換 5,792千円	（この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	3,102	2,802	8,594	0				
	合計	3,102	2,802	8,594	0				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育 費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3380	事業名	炊飯・洗浄機修繕事業			新規・既存の別	新規
課名	防災食育センター		係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等		
事業概要	防災食育センターにおける加熱調理及び食器洗浄機等に使用するための炊飯器、及び各洗浄機が故障により作動しかねない状況となっております。そのため、各小中学校への安定的な学校給食の提供と、食器等の洗浄を効率的に行うため、炊飯・洗浄機の修繕を行なうものです。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす	炊飯・洗浄機の修繕				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）		
留意事項							
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		100.00		100.00		
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ			
		○洗浄機の修繕 1,104千円	○炊飯器の修繕 1,100千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）							
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	1,104	1,100	0		
	合計	0	1,104	1,100	0		
	予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育費
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額 0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	事業名 防災食育センター配送車購入事業				新規・既存の別	新規				
課名	防災食育センター	係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 3 年度	～ 平成 年度				
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等					
事業概要	防災食育センターで調理した学校給食は、各小・中学校のクラス及び職員室の対象人数毎に配缶し配送することとなります。 そのため、調理した学校給食を食缶に配缶し配送する配送車が20年経過し、業務に支障をきたしている状況下にあるため計画的に購入するものです。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	防災食育センター配送車の購入				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（各年度中に配送車を購入する）							
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
		○配送車購入 9,090千円	○配送車購入 9,090千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費						
	国	0	7,832	7,832	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	1,258	1,258	0					
合計	0	9,090	9,090	0						
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育費	費				
補助金	あり	⇒	名称	防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	7,832 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	7,832 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	02765		事業名	学習等供用施設補修工事			新規・既存の別	既存			
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	20	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等						
事業概要	老朽化した学供施設の防水塗装、外壁改修、内装改修、空調改修、照明改修等を行なおうとするものです。 令和3年度：草場(改修工事)、平島(実施設計)、東新田原、道場寺中央 令和4年度：平島(改修工事)、東徳永、高瀬第一 令和5年度：道場寺本区、長井					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	老朽化した学供施設の大規模改修を実施する。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項											
期待する効果	安心・快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	3件		3件		3件		全22館の改修工事実施 (令和元年までの実施件数 21件)				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		改修工事実施件数								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	畠田西改修工事 24,756,600円(設計額) 草場実施設計 1,648,900円(設計額) 松原 3,350,600円(予算額) 稲童第一 3,271,400円(予算額) 事務費 40,000円 (6,600円 × 2人 × 6回 = 79,200円)	草場改修工事 34,250,524円 平島実施設計 1,876,600円 東新田原 4,692,248円 事務費 80,000円 (6,600円 × 2人 × 6回 = 79,200円)	平島改修工事 25,000,000円 事務費 40,000円 (6,600円 × 2人 × 3回 = 39,600円)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
	国	28,863	32,600		20,000		0				
	県	0	0		0		0				
	地方債	0	0		0		0				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	4,554	8,301		5,040		0				
	合計	33,417	40,901		25,040		0				
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費					
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	40,901 千円	補助率(%)	79.8%	補助予定額	32,600 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	02514		事業名	各校区公民館における修繕			新規・既存の別	既存		
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	建物の老朽化が進んでいることから、市内各公民館において設備の不具合が生じているため、修繕をおこなうものです。(建物の内装、水回り等修繕、外壁等修繕他。)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
							最終目標			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
		数値化困難								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	市内各公民館における修繕。 (枠内で3,500千円措置あるものに増額を求めるものです) 合計 5,000千円		今元公民館 トイレタイル改修、ホール壁紙張替 636,570円 照明改修工事 3,784,660円 泉公民館 トイレタイル改修、屋根補修、駐車場改修 957,110円 神田公民館 トイレタイル改修、駐輪場、駐車場改修 1,266,870円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		5,000		0		0		
	合計	0		5,000		0		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	03427		事業名	公民館施設管理費(実施計画)			新規・既存の別	新規		
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	中央公民館、校区公民館(仲津を除く9館)及び橋市地域交流センターの空調設備の保守点検を行うことにより、トラブルの防止及び早期発見に努め、補修計画を策定したうえで効率的な補修を行い、地域の交流拠点、一時避難所としての快適な利用環境を整える。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	トラブルの防止及び早期発見、補修計画を基にした効率的な補修の実施					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	保守点検を通じた快適な利用環境の維持及び効率的な補修の実施					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
			11館		11館					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
		空調保守点検(行橋公民館、今川公民館、延永公民館)		空調保守点検		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		789		0		0		
	合計	0		789		0		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号		事業名				新規・既存の別		新規		
課名		生涯学習課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等				
事業概要	延永公民館における駐車場の舗装及び区画線設置工事。 現在、延永公民館駐車場の大部分は未舗装であり、雨天時には水溜りができたり地面がぬかるんだりするので、利用者から舗装の要望が多く出ています。また、隣接地に使用しなくなった水路があり、土盛りして埋めている状況ですので、この部分も含めて駐車場を拡幅して舗装するものです。この件に関しましては、過去より区からも要望書が提出され対応を検討している経緯があります。						事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	駐車場のアスファルト舗装及び区画線設置を行う。						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
留意事項	調整交付金の活用も検討						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業		
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
							<input type="radio"/>	7 その他()		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
		1件				6				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事実施件数							
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
		延永公民館駐車場整備工事 駐車場舗装 フェンス撤去				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	0	4,939	0	0	0				
	合計	0	4,939	0	0	0				
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	03617	事業名	公民館空調改修事業				新規・既存の別	既存				
課名	生涯学習課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	元	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等						
事業概要	稗田公民館の水冷式の空調機器は老朽化しており、不具合箇所が増えてきている状況です。しかし、設置からの年数がたっているため、故障した場合にはメーカーからの部品供給が困難であることから、現行の水冷式空調機器を空冷式空調機器に更新しようとするものです。また、現在故障している行橋公民館展示ホールの空調機器についても更新しようとするものです。						事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	水冷式空調機器を空冷式空調機器に更新する。故障している空調機器を更新する。						<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業	<input checked="" type="radio"/>	5	防災関連事業
留意事項							<input type="radio"/>	6	総合戦略対象事業	<input type="radio"/>	7	その他()
期待する効果	快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	2件		2件				水冷式空調機器設置3館の更新工事実施(令和2年度の実施件数 2件)					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	今元	5,566,000円(契約額)	稗田	6,158,900円(水冷式→空冷式)			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
		泉	5,324,000円(契約額)									
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		0		0		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	10,890		6,100		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	0		59		0		0				
	合計	10,890		6,159		0		0				
予算費目	会	計	会	計	費	目	名	費				
補助金	⇒		名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	あり		⇒	名称	公民館整備事業債	対象事業費	6,159千円	充当率(%)	99.0%	充当予定額	6,100千円	

事業番号	03543	事業名	図書館等複合施設関連事業(駐車場)				新規・既存の別	既存	
課名	生涯学習課		係名	生涯学習係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	令和2年4月に図書館等複合施設「リブリオ行橋」が供用開始されました。本施設の維持管理・運営は指定管理者が行っていますが、駐車場については指定管理業務に含まれておらず、市の直営となっています。そのため、駐車場を適切に管理するための経費を計上するものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	駐車場の適正管理を行う。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項									
期待する効果					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	業務委託料 ・駐車場機器管理等 1,188,000円 消耗品費 ・駐車券 554,400円 ・インクリボン等 100,000円 修繕料 300,000円 光熱水費 300,000円	業務委託料 ・駐車場機器管理等 1,188,000円 消耗品費 ・駐車券 353,760円 ・インクリボン等 96,240円 修繕料 300,000円 光熱水費 296,000円	業務委託料 ・駐車場機器管理等 1,188,000円 消耗品費 ・駐車券 353,760円 ・インクリボン等 96,240円 修繕料 300,000円 光熱水費 296,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	60	840	840	0				
	一般財源	2,383	1,394	1,394	0				
	合計	2,443	2,234	2,234	0				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	千円

事業番号	03603		事業名	奇跡のコンサート補助金			新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課		係名	生涯学習係	主管課長名			シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等						
事業概要	「奇跡のコンサート」と題し、佐渡裕氏指揮、育徳館中・高管弦楽部による演奏会を行うものです。行橋まちなか文化芸術weekの一環として令和2年5月3日に開催される予定でしたが、コロナ禍により延期となりました。その延期公演を令和3年度に行うものです。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	多くの人々がイベントに参加し、芸術や歴史文化に触れることができる。イベントを広く周知することで、シティプロモーションや市のイメージアップに貢献する。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項											
期待する効果						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	-		600.00		-		600.00				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		観客数(人)								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	イベント準備		奇跡のコンサート補助金 7,553,000円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		5,287		0		0			
	一般財源	0		2,266		0		0			
	合計	0		7,553		0		0			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	千円	

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	3157	事業名	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル事業				新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 27 年度	～	令和	年度		
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等					
事業概要	行橋市における海岸地域の観光資源を活用し、長井浜において全国大会に繋がる高校生福岡県予選大会を実施し、ビーチバレーボール愛好者による一般大会の長井浜カップを同時開催することにより、ビーチバレーボールの普及を図る。また、中学生大会を新規に開催しビーチバレーボールの若い世代の育成を図り、行橋市からビーチバレーボールを発信する。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	市内外からプレイヤーを募りリピーターとなるよう満足度を向上させ、ビーチバレーボールを利用した行橋市の新しい観光拠点の形成を図る。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	ビーチスポーツの普及に伴う観光資源の拡充及び行橋の魅力発信に伴う観光客流入促進										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
							ビーチスポーツの活性化				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	ビーチバレーボール大会補助金		ビーチバレーボール大会補助金		ビーチバレーボール大会補助金		ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル実施開催 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0	0					
	その他	1,300	3,737	1,300	6,337	6,337					
	一般財源	3,318	1,081	3,518	7,917	7,917					
合計	4,618	4,818	4,818	14,254	14,254						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費目名	教 育		費			
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	4,818 千円	補助率(%)	27.0%	補助予定額	1,300 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	3196	事業名	ゆくはしシーサイドハーフマラソン事業			新規・既存の別	既存	
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 年度	
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等			
事業概要	本大会は、日本陸上競技連盟公認大会であり、行橋の観光資源である海岸線の景観を活かし、長寿大橋を渡るなど特色あるコースとなっている。また、会場本部やコース上のエイドステーションにおいてカキ汁や黒糖饅頭など地元特産品の提供を含め、地元企業や住民ボランティアとの協力を得て行うことにより、市全体で行橋の魅力を市内外に発信し一層のイメージアップを図る。					事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	全国各地からのランナー参加・満足度の向上					●	1 継続性のある事業	
留意事項	R3からコロナ対策費として、651,000円増額					●	2 緊急性の高い事業	
						●	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	全国各地から参加するランナーによる行橋市のPR					●	4 住民サービス向上事業	
						●	5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度			令和3年度		令和4年度		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					最終目標		
年度の事業内訳	令和2年度			令和3年度		令和4年度		
	マラソン大会補助金			マラソン大会補助金		マラソン大会補助金		
					全体事業の位置づけ			
					ゆくはしシーサイドハーフマラソン実施開催			
					(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和2年度			令和3年度		令和4年度		全体事業費
	国	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	
	その他	4,612	4,873	4,873	4,873	14,358		
	一般財源	213	603	603	603	1,419		
	合計	4,825	5,476	5,476	5,476	15,777		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	5,476千円	補助率(%)	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	
					63.2%	補助予定額	3,460千円	
					0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2993	事業名	行橋市民プール解体工事			新規・既存の別	既存		
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ振興係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 3 年度		
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	施設が老朽化し利用停止してから十年を経過し、様々な面で危険を伴うので、解体工事及び実施設計				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	解体工事完了				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	要望元の南校区区長会、地元地権者と協議				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	周辺に小学校がある為、通りは通学路になっている。よって地元も含め、防犯面、衛生面が向上する。				<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	1.00	1.00							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	実施設計委託 2,613,300円	解体工事一式 94,705,000円 解体前清掃業務委託 2,167,000円 事前調査 2,388,100円 事後調査 3,685,000円							
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)									
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	85,200	0	85,200				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	2,614	17,990	0	20,604				
	合計	2,614	103,190	0	105,804				
予算費目	会 計	:	@	会 計	費 目 名	:	費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	03574	事業名	行橋市民体育館大型改修事業				新規・既存の別	既存				
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ推進係	主管課長名			シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	2	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等						
事業概要	市民体育館長寿命化に伴う改修工事である。 (令和3年度:照明設備・天井補強・床・浄化槽改修工事予定) (令和4年度:外壁・防水改修工事予定)					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	改修工事完了					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項	体育館閉館を伴う工事は同年度に行うことで、閉館期間を最小限に抑える(R3:工期8月～2月予定)											
期待する効果	大規模改修を行うことにより、施設の老朽化による機能低下が改善され、スポーツ環境が向上する。耐震工事を併せて行うことで耐震性能の向上により、災害時の地域住民の避難場所としての安全性が高まる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	1.00		1.00		1.00							
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事の進捗率								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	実施設計業務委託		照明設備・天井補強・アリーナ床・浄化槽改修工事・トレーニング室空調・シャワー室改修		外壁・防水改修		設計委託 15,386,700円(令和2年) 屋内改修工事 192,167,000円(令和3年) 屋外改修工事 164,613,000円(令和4年) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	11,707		144,293		188,582		344,582				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	3,902		48,097		0		51,999				
	一般財源	0		0		62,861		62,861				
	合計	15,609		192,390		251,443		459,442				
予算費目	会 計			会 計	費目名			費				
補助金	あり	⇒	名称	民生安定施設整備助成事業	対象事業費	459,442 千円	補助率(%)	75.0%	補助予定額	344,580 千円		
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	3754	事業名	新田原グラウンドトイレ新設工事				新規・既存の別	新規	
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ振興係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 3 年度	～	令和 3 年度	
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等			
事業概要	新田原グラウンドのトイレは昭和50年代の建造物であり40年近く経過している。既存のものは汲み取り式で不衛生な状態である。地元及び利用者より数を増やしてほしいとの要望もあり、現在のものの建替や増築より、合併浄化槽を完備したスポーツ公園のトイレを新設する工事及び実施設計					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	工事の完成					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
留意事項						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業		
期待する効果	グラウンドの多くの利用者の混雑を防ぎ、快適に使用する					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
		1.00	1.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
		実施設計 屋外トイレ新設 浄化槽設置		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	18,000	0	18,000				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	10,920	0	10,920				
	合計	0	28,920	0	28,920				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	あり	⇒ 名称	再編交付金	対象事業費	28,920 千円	補助率(%)	62.2%	補助予定額	18,000 千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3755	事業名	中山グラウンド管理棟改修工事			新規・既存の別	新規	
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ振興係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 3 年度	
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等			
事業概要	管理棟の外壁改修、防水改修工事				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	外壁、防水改修				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）			
留意事項	周辺が小中学校の通学路のため、適切な補修を行い安全性を確保したい。							
期待する効果	老朽化により、安全面・機能面等で不具合が生じた施設を改修し、利用者及び周辺の住民の安全性、利便性を確保する				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事の進捗率					
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ				
		外壁改修 1,830,000円 防水改修 1,079,000円 その他仮設、現場管理、一般管理費など		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費	
	国	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	5,941	0	0	5,941		
	合計	0	5,941	0	0	5,941		
予算費目	会 計	会 計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	03576		事業名	市民企画イベント事業			新規・既存の別	既存		
課名	秘書課		係名	企画政策係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 3 年度			
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	市民企画、市民参画のイベントを行うため、令和元年度、参画希望の市民を募り、ワークショップを実施。ワークショップの投票等で決定した4つの事業を実施する。(実施団体は5団体)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	多くの方がイベントに参加し、芸術や歴史文化にふれる。イベントを広く周知することで、シティプロモーションや市のイメージアップに貢献する。本事業は、市民が事業を構築していくワークショップを通じて、「市民の声」が形になる環境構築及び地域市民コミュニティの形成が促進され、主体性を持った市民が増加する。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	まちなかでのにぎわい創出の取り組みの一環として、文化・芸術、また歴史の分野でもその輪を広げていくことで持続可能都市の形成が期待される。また、本コンテンツの実施によって、市民が主体となった共創協働まちづくりが促進される。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
			8,600人				最終目標			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					各市民企画イベント集客数			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
			市民企画イベント補助金 企画イベント4事業 ・スイーツフェスタ ・多文化共生イベント ・段ボールヴァイオリンワークショップ ・スタンプラリー(2団体)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		700		0		0		
	一般財源	0		300		0		300		
	合計	0		1,000		0		300		
予算費目	会 計	会 計			費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2532	事業名	複合文化施設整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	20	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	平成2年に建設された複合文化施設コスメイト行橋の経年による老朽化に対し、建物及び設備の改修や交換を実施して利用者の安全性と利便性を図る。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	延床面積6,699㎡について、全体的に劣化・故障箇所の改修が終了する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	市民が安心して施設を利用することができるようになるとともに、新しい設備を導入することで文化事業の充実につながり、コスメイト行橋の利用者数が増加する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
							100.00			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	エレベーターリニューアル(来客用)14,817千円 正面玄関建具取替工事 2,800千円 3階屋上防水シート張替工事 7,105千円 文化ホールモニター改修 1,185千円 排煙設備改修工事 2,694千円		非常用バッテリー交換 3,600千円		コスメイト行橋外壁洗浄 10,000千円 文化ホール客席シート張替え 29,168千円		複合文化施設コスメイト行橋の建物及び設備の改修工事を実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	25,740	0	0	25,740					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,861	3,600	39,168	45,629					
	合計	28,601	3,600	39,168	71,369					
予算費目	会 計	一般		会 計	費 目 名	教育		費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3087	事業名	地域に開かれた音楽鑑賞事業				新規・既存の別	既存	
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 27 年度	～	令和	年度	
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等				
事業概要	行橋にゆかりがあり、国内外で活動している音楽家の演奏を通じ、市民に身近な芸術鑑賞の機会を提供する。市からは、その開催に伴う補助金を支出する。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	年1回の合同演奏会と2回程度のミニコンサートを開催する。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	3年間を1サイクルとし、検討作業を実施する。					●	2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	プロレベルで活動する音楽家の優れた演奏を提供することで、市民が芸術に親しむ。					●	4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		人:参加者数						
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ		
	地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 540千円		地域出身のプロ音楽家の演奏を通じて、音楽を身近に鑑賞できる機会を提供する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	140	0	0	0	0	140		
	一般財源	60	200	540	800				
	合計	200	200	540	940				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費	
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3539	事業名	美術館特別展事業				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 29 年度	~	令和 年度		
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等				
事業概要	平成29年度寄贈により市立美術館として運営を開始した行橋市増田美術館において、特別展を開催し、市民に良質な芸術に触れる機会を提供する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
						<input checked="" type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="radio"/>	7 その他()			
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
期待する効果	芸術に親しむ機会を提供し、豊かな市民生活を送ることができる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		人:入館者数							
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	R2年度 末松謙澄展 2,213千円 R3年度 川喜田半泥子展 調査費 328千円		R3年度 川喜田半泥子展 3,183千円 委託料 2,957千円 時間外 213千円 需用費 13千円		R4年度 特別展 2213千円		優れた美術品を展示し、市民生活を豊かにする。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	250		625		250		1,125		
	一般財源	2,291		2,558		1,963		6,812		
	合計	2,541		3,183		2,213		7,937		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費		
補助金	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3027	事業名	ゆくはしビエンナーレ				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 26 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等				
事業概要	国内外を対象に彫刻作品の公募展を開催して文化振興を図るとともに、市のPRを通じて交流人口の増加に取り組む。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	彫刻作品を広く公募し、優れた美術品を集める。また、審査の過程で市民との協働による関連イベントを開催するなどして多くの参加を呼びかける。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	1年目を周知・募集期間、2年目を公募展の開催とし、2年をひとつのサイクルとする。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	優れた作品が集まることで、市民が芸術に親しむ。公募活動を通じて市の特徴や魅力を広く発信する。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度	最終目標				
	3,783		1,980		3,884	3,996				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと (人) イベント参加者数								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度	全体事業の位置づけ				
	時間外手当 89千円 ゆくはしビエンナーレ2021補助金 21,675千円		時間外手当 104千円 ゆくはしビエンナーレ2023補助金 9,890千円		時間外手当 104千円 ゆくはしビエンナーレ2023補助金 21,675千円	公募を通じて優れた彫刻作品を市内に展示し、芸術文化による地域の活性化を促進する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	20,000		9,994		21,779		0		
	一般財源	1,764		0		0		0		
	合計	21,764		9,994		21,779		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費		
補助金	⇒	名称			対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	⇒	名称			対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2542	事業名	御所ヶ谷史跡自然公園整備事業(第1期)				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 5 年度	～ 令和 6 年度			
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等				
事業概要	国指定史跡である御所ヶ谷神籠石とその周辺の自然を活かし、豊かな自然環境の中で歴史を体感できる公園を整備する。これに伴う用地購入、遊歩道・サイン等整備、史跡の修復等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	平成23年度策定の「史跡御所ヶ谷神籠石整備基本設計」に基づき、遺跡保存のための修復工事及び見学に必要なガイダンス設備の設置が完了する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	歴史教育、自然学習、市民との協働活動を行う場として活用できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度	最終目標				
	90.17		93.13		96.91	100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
		単位: % 第1期整備が終了するまでの予定事業費を100%とする。								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	発掘調査 作業道設置・石壘解体工事 工事監理 測量及び石材カルテ作成委託 実施設計 整備指導委員会	4,006千円 15,378千円 1,081千円 1,749千円 2,431千円 216千円	発掘調査 ※石壘復元工事・作業道撤去 ※工事監理 実施設計 整備指導委員会等	3,256千円 11,998千円 1,200千円 2,473千円 328千円	発掘調査 整備工事 工事監理 実施設計 整備指導委員会等	3,500千円 15,000千円 1,500千円 4,000千円 500千円	周辺の水と緑をあわせて、文化遺産として大切に未来に伝えると共に、自然環境とロマンあふれる遺跡を活かした、人々が集い、学び、憩う空間を創出し、行橋市の歴史と文化を象徴する「史跡自然公園」として整備する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	16,450		12,165		12,250		414,502		
	県	2,820		2,139		525		47,345		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		6,000		
	一般財源	5,591		4,951		11,725		180,799		
	合計	24,861		19,255		24,500		648,646		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒	名称	※史跡等保存整備補助金(災害復旧)史跡等文化財補助金	対象事業費	13,450 5,500 千円	補助率(%)	国:70 県:12 国:50 県:上限3,500千円の15	補助予定額	11,029 3,275 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3073	事業名	稲童古墳群出土品整理事業(実施計画)				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 9 年度		
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等				
事業概要	国重要文化財「福岡県稲童古墳群出土品」の保存処理、修復、展示台作成などを行い、市民をはじめとした地域住民に広く公開・活用を図る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	I期事業で保存修理を行った甲冑類を除く、21号墳出土品(Ⅱ期・100点)、8号墳出土品(Ⅲ期・23点)の保存処理等の整理作業が完了し、展示を通じて広く公開が開始される。					●	1 継続性のある事業			
留意事項						●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	「福岡県稲童古墳群出土品」を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	35.03		49.52		59.97		100.00			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
		単位: % 保存処理等の整理作業が完了するまでの予定事業費を100%とする。								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	(稲童8号墳)横羽板衝角付冑・横羽板銀留短甲(稲童21号墳)銅鏡・勾玉9点・管玉21点 展示台・箱費用 1,972千円 旅費等 280千円		(稲童21号墳)鉄剣2点、鉄刀2点、銅三輪玉6点等、合計57点の保存修理費用 6,200千円 旅費等 300千円		(稲童21号墳)鉄剣2点、鉄刀2点、銅三輪玉6点等、合計57点の展示台・箱費用 2,650千円 (稲童21号墳)轡2点、環鈴3点、辻金具等馬具30点、鉄鍬鋤先等、合計40点の保存修理費用 3,360千円 旅費等 300千円		行橋市を代表する歴史資料の「福岡県稲童古墳群出土品」の保存修理、整理を行い、市民をはじめとする見学者への文化財の公開、活用を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	1,125		3,150		3,155		29,495		
	県	300		300		300		2,700		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		4,250		
	一般財源	827		2,850		2,855		23,963		
	合計	2,252		6,300		6,310		60,408		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	国重要文化財等保存整備費補助金	対象事業費	2,700 2,000 千円	補助率(%)	国: 50 県: 15	補助予定額	1,650 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3735	事業名	ビワノクマ古墳整理事業				新規・既存の別	新規				
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名			シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	5	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等						
事業概要	市内延永に所在する、ビワノクマ古墳(県指定史跡)の昭和30年の発掘調査成果を学術資料として後世に残すため、編集委員会を設け、遺構図や遺物等の整理作業を行い、発掘調査報告書を刊行する。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	県指定史跡ビワノクマ古墳の昭和30年の発掘調査の整理作業が終了し、調査報告書が刊行される。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項												
期待する効果	ビワノクマ古墳の昭和30年の調査成果を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
			18.38		36.76		100.00					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと 単位:% 調査報告書を刊行するまでの予定事業費を100%とする。										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
			遺構図整理、遺物実測等委託 500千円		遺構図整理、遺物実測等委託 500千円		ビワノクマ古墳の昭和30年の調査成果を学術資料として調査報告書を刊行することにより、地域住民への文化財の公開、活用を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		0		0		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	0		500		500		2,720				
	合計	0		500		500		2,720				
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育		費				
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3561	事業名	多言語対応型アプリ開発・運用事業				新規・既存の別	既存		
課名	総合政策課		係名	政策推進係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 1 年度 ~ 令和 3 年度				
	施策項目	6. 多文化共生・国際交流の推進				根拠法令等	地域再生法/まち・ひと・しごと創生法			
事業概要	近年の全国的な人口減少による生産年齢人口の減少は本市においても避けがたい課題の一つであり、継続的な行政運営と持続的な地域活性のために、労働者及び生活者としての外国人を受け入れる施策を推進していく。その一つとして、今後更なる増加が想定される外国籍市民が本市にスムーズに溶け込むことができるよう、また、安心して地域で共生することが出来るように、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・日本語等に対応したアプリを開発、運用することで支援する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	令和元年度にベースとなるアプリの構築を行い、令和2年度以降はアプリの機能強化及び必要な調査等を行う。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	将来的に庁内の窓口での外国人対応を想定した場合、関係部署との情報共有及び連携が不可欠である。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	外国籍を持つ市民の行橋市での生活における困りごとの解消による満足度の向上及び開発したアプリのダウンロード数の増加。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	50件	50件	50件	累計 300件 （本市在住外国人の満足度の向上）						
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	職員手当 274千円 旅費 66千円 委託料 15,000千円 備品購入費 792千円	会議費 116千円 職員手当 89千円 旅費 39千円 委託料 5,000千円 （交付金最終年度）		多言語対応型アプリを開発し、増加傾向にある外国籍市民の利便性を向上させる。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和2年	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	3,500	2,558	0	6,058					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	12,632	2,686	0	15,318					
	合計	16,132	5,244	0	21,376					
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	地方創生推進交付金	対象事業費	5,116 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	2,558 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

ひとをつなぐまち

【基本施策5】

地域コミュニティプロジェクト

事業番号	3519	事業名	騒音測定システム更新事業				新規・既存の別	既存				
課名	総合政策課	基地対策室	係名	基地対策係	主管課長名		シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	1. 地域コミュニティ活動の充実				根拠法令等						
事業概要	現在保有している騒音測定器機器(本体3台、マイクロホン3台、PC1台)について、購入から10年以上が経過し、耐用年数を超過しているため、測定の制度を維持する必要性から機器を更新する。(平成30年度にPC、令和2年度より本体及びマイクロホンを1台ずつ更新)						事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	騒音測定機器の更新、運用。						1	継続性のある事業				
留意事項							2	緊急性の高い事業				
							3	人口増加に寄与する事業				
期待する効果	住民へ航空機の騒音状況を周知することで、生活の安定を図る。						4	住民サービス向上事業				
							5	防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	騒音測定器本体、マイクロホンの更新		騒音測定器本体、マイクロホンの更新		騒音測定器本体、マイクロホンの更新		騒音測定器機器の更新、運用					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒												
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	騒音測定機本体、マイクロホン一式		騒音測定機本体、マイクロホン一式		騒音測定機本体、マイクロホン一式		令和4年度までにすべての騒音測定機器を更新し、運用していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	4,858		4,900		4,900		14,658				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	125		600		600		1,325				
	合計	4,983		5,500		5,500		15,983				
予算費目	会 計	会 計		費目名	費							
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	5,500 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,900 千円		
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	事業名 防災行政無線更新事業					新規・既存の別	新規			
課名	防災危機管理室		係名	防災係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 3 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	災害対策基本法				
事業概要	平成20年度に導入した防災行政無線システムは、12年が経過しており機器の老朽化が進んでいる状況です(親局設備については令和元年度に更新済)。昨今、大規模災害が福岡県内でも発生し、また、有事等の緊急事態にも対応しなければならない中、本システムの正常稼働は必要不可能なため更新するものです。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	防災行政無線システムの安定稼働。					●	1 継続性のある事業			
留意事項						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	地域住民の民生安定を図る。						4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
			屋外拡声子局設備を既存設備から更新を行う。		屋外拡声子局設備を既存設備から更新を行う。		令和3年度:118,096千円 令和4年度:119,713千円 令和5年度:119,713千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	0	106,200		0		106,200			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	0	11,896		119,713		251,322			
	合計	0	118,096		119,713		357,522			
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	118,096 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	106,200 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2787	事業名	地すべり警報配信装置設置事業				新規・既存の別	既存		
課名	防災危機管理室		係名	防災係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	元	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	なし				
事業概要	平成30年7月豪雨により須佐神社の山が地すべりをおこしたことに伴い、近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。				事業の性質(複数選択可)					
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
						4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
						6 総合戦略対象事業				
						7 その他()				
達成のめやす										
留意事項										
期待する効果	住民の安全・安心な生活に役立つ				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	平成30年7月豪雨により須佐神社の山が地すべりをおこしたことに伴い、近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。	近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。	近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。	令和元年度:1,727千円 令和2年度:1,117千円 令和3年度:1,722千円 令和4年度:1,722千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,117	1,722	1,722	0					
	合計	1,117	1,722	1,722	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(長野間川)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成 23 年度	~	令和 5 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	排水路整備事業 L=2,000m (下流より0m~600m地点:河川幅W=12.3m、河床幅W=9.1m、高さH=3.2m 620m~1,100m地点:河川幅W=6.9m、河床幅W=4.6m、高さH=2.3m 1,100m~1,600m地点:河川幅W=6.6m、河床幅W=4.3m、高さH=2.3m 1,600m~2,000m地点:河川幅W=6.0m、河床幅W=3.7m、高さH=2.3m)				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	令和5年度完了予定				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	冠水対策であり、緊急性は高いが、前田川の整備が完了次第に前田川との合流点より上流を整備していく。今回要望箇所については、上流域の一部で護岸が未整備で、周辺家屋や市道に影響を及ぼす危険があるため整備するものである。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
	79%	80%	90%	4						
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度	令和4年度	最終目標					
	河川改修工事:L=33m		用地買収:A=315㎡	河川改修工事:L=50m	100%					
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度	令和4年度	全体事業費					
	国	22,000	3,300	31,000	310,966					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,700	600	1,800	10,165					
	合計	24,700	3,900	32,800	321,131					
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	土 木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	3,300 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,300 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(野々中・石仏線)				新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	30	年度	～	令和	5	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	新田原駅周辺道路改良事業 L=187m (道路改良部 L=124m、転回部 L=63m)					事業の性質(複数選択可)						
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
						<input type="radio"/>	7 その他()					
達成のめやす	令和5年度完了予定					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
						3						
留意事項	用地補償に関する地権者の事業に対する同意は得ているが、構外移転となる方が多く時間を要する可能性がある。											
期待する効果	新田原駅は通勤通学時に利用者が多いが、車道・歩道・駐車場の区切り線がなく事故の危険性があるため、道路整備を実施し交通安全の向上を期待するものである。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標					
	6%		45%		85%		100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	物件調査:N=4件		用地補償:N=3件		用地補償:N=1件 改良工事:L=124m(道路改良部)		測量設計:一式 用地補償:N=4件 改良工事:L=124m(道路改良部) 改良工事:L=63m(転回部) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	5,600		134,876		144,300		337,306				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	400		1,874		1,800		8,350				
	合計	6,000		136,750		146,100		345,656				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費				
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	134,876 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	134,876 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(前田川)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成 22 年度	～	令和 10 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	排水路整備事業 L=1,170m (下流より0m～300m地点:河川幅W=8.3m、河床幅W=6.0m、高さH=2.3m 300m～850m地点:河川幅W=8.3m、河床幅W=6.0m、高さH=2.0m 850m～1,170m地点:河川幅W=7.0m、河床幅W=5.3m、高さH=1.7m)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和10年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	冠水対策であり、緊急性は高いが、橋梁架替や井堰架替、用地補償があるため事業費が高く、他事業との調整が必要である。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	35%		42%		47%		100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	物件調査:一式 2,900千円 河川改修工事:L=130m 77,000千円	河川改修工事:L=30m 13,700千円 橋梁敷設:1橋 32,500千円 用地補償:N=2件 600千円 橋梁設計:1橋 5,000千円	河川改修工事:L=70m 32,300千円 用地補償:N=2件 15,485千円	測量設計:一式、物件調査:一式 河川改修工事:L=1,170 m(橋梁9橋) 用地買収:A=8,843㎡(70筆) 物件補償:N=9件 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	78,200		53,200		45,285		900,105		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,900		4,550		3,900		41,124		
	合計	82,100		57,750		49,185		941,229		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	53,200 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	53,200 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2426	事業名	支援情報整備事業(高機能消防指令システム更新)			新規・既存の別	新規			
課名	消防本部 指令室		係名		主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成 3 年度	～	令和 3 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法				
事業概要	現在の高機能消防指令システムは、2009年度に整備し、2014年度に中間更新を行っており、また緊急性と専門性が高いため、動作保証のための保守契約を行っている。その多くのシステムが2021年度中に保守期限となること、またオペレーションシステムのサポート終了によるセキュリティ対策やソフトウェアの互換性の問題、および電源装置の経年劣化などによるハードウェアの不具合も発生しているため更新を行うもの。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	高機能消防指令システムの機能の維持、及び安定稼働。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	近隣消防本部と各指令システムの更新時期を踏まえ、指令センターの共同運用を検討中。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	通信指令業務の円滑な運用と管理、セキュリティの確保。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		高機能消防指令システム及び消防OAシステム機能の維持		高機能消防指令システム及び消防OAシステム機能の維持		5			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	高機能消防指令システム及び消防OAシステムの更新		高機能消防指令システム及び消防OAシステムの更新		高機能消防指令システム及び消防OAシステムの更新		全体事業の位置づけ 高機能消防指令システム及び消防OAシステムの更新 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	140,800	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	0	47,003	0	0	0	0			
	合計	0	187,803	0	0	0	0			
予算費目	会 計	会 計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	あり	⇒	名称	防災対策事業債	対象事業費	187,803 千円	充当率(%)	75.0%	充当予定額	140,800 千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(受変電設備更新)				新規・既存の別	既存			
課名	消防本部 総務課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	年度	～	令和	年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法					
事業概要	昭和60年に竣工した消防庁舎は、各所で老朽化が顕在化しており、円滑な消防業務を行うために消防庁舎としての機能維持を目的とする。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	受変電設備(キュービクル)及び引き込みケーブルの更新					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	更新工事に伴う停電への対応並びに、設置個所(屋上)の強度の確認					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	庁舎の安定した電源供給					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他()				
年度の事業内訳	令和2年度					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
	令和3年度					4					
年度の事業内訳	令和4年度					最終目標					
	実施設計委託 受変電設備更新工事					受変電設備の更新整備					
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和2年度					令和3年度				令和4年度	全体事業費
	国	0	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	23,724	0	0	0	0	0	5,000		
	合計	0	23,724	0	0	0	0	0	5,000		
予算費目	会 計	会 計			費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2745	事業名	消防車両等配備事業(高規格救急自動車追加配備)				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名	装備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防組織法			
事業概要	現在、稼働救急自動車及び非常用救急自動車の4台を配備しているが、令和3年度中に専従救急隊が3隊となることに伴い、稼働救急自動車を1台追加配備し、救急体制の強化を図る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	専従救急自動車3台、兼務救急自動車1台、非常用救急自動車1台の計5台を配備する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	救急自動車は走行距離も多く、また積載した医療器具も経年により劣化が著しいため、計画的な更新が必要となる。					●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	救急出動体制を充実させ市民が安全・安心して暮らせるまちづくり。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
			車両追加配備事業				計画的な更新車両			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		整備指針に基づき、高規格救急自動車の追加配備を行うもので、消防力の充実強化を図る。							
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
			高規格救急自動車 1台 購入				消防車両等の更新配備事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	19,612		0	0		0		
	県	0	0		0	0		0		
	地方債	0	0		0	0		0		
	負担金	0	0		0	0		0		
	その他	0	0		0	0		0		
	一般財源	0	18,941		0	0		0		
	合計	0	38,553		0	0		0		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	民生安定施設整備補助金	対象事業費	32,675 (29,419) 千円	補助率(%)	2/3	補助予定額	19,612 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2918	事業名	高速道路対応消防資機材整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名		装備係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	~	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	東九州自動車道の開通に伴い発生が予想される大規模かつ特殊な災害に備え、必要な資機材を整備し、消防救急活動体制を充実させる。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	高速道路上で発生する事案に対する有効な資機材を整備する。					1 継続性のある事業				
留意事項	他本部と、スムーズに連携した消防・救急救助活動を行う。					2 緊急性の高い事業				
期待する効果	必要資機材を整備することにより、高速道路上での災害に適切に対応できる。					3 人口増加に寄与する事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	資機材整備		資機材整備		資機材整備		5			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		高速道路事故に継続的な対応ができる消防力の保持。				最終目標			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	消火泡原液等、救急資機材		消火泡原液等、救急資機材		消火泡原液等、救急資機材		高速道路対応消防資機材整備事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	2,979	2,979	0	0	0	0			
	一般財源	146	19	0	0	0	0			
	合計	3,125	2,998	0	0	0	0			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	高速道路救急支弁金	対象事業費	2,998 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	2,979 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2435	事業名	消防団車両更新事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防本部 総務課		係名	消防団係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	~	平成	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防法組織法など			
事業概要	配備後20年以上を経過し、経年劣化により活動上の信頼性の低下した消防団車両(消防ポンプ自動車・小型動力付き積載車)を計画的に更新する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	消防団全車両30台を計画的に更新する必要がある。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	各車両の状態や地域の実情を考慮する。						2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	消防団の機動力及び災害現場での対応能力が向上し、地域の防災力を向上するとともに、消防団組織全体の士気が高揚する。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	消防団車両 1台更新		消防団車両 1台更新		消防団車両 1台更新		5			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		最終目標								
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	小型動力ポンプ付き積載車購入(第7分団2部)		小型動力ポンプ付き積載車購入(第6分団1部)		・消防ポンプ自動車(1分団1部) ・小型動力ポンプ付き積載車購入(第3分団1部)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	7,700		5,448		0		13,148		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	671		3,515		23,923		28,109		
	合計	8,371		8,963		23,923		41,257		
予算費目	会 計	会 計		費目名		費				
補助金	あり	⇒	名称	石油交付金	対象事業費	8,923 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,448 千円
地方債	あり	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2989	事業名	救急救命士養成事業				新規・既存の別	既存	
課名	警防課		係名	救急救助	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	救急救命士法			
事業概要	<p>現在、救急需要の増加と救急救命処置の高度化への対応を進めており、そのための救急隊の増隊、及び緊急通報の覚知時を含む救急業務の強化のため、救急救命士の継続的な育成と教育が必要であり、救急救命士は国家試験の受験資格取得のために救急救命九州研修所へ職員を派遣する必要がある。なお、実働救命士が常時24名※維持できることを目標に養成する。</p>				事業の性質（複数選択可） <input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	<p>※1当務あたり8名(救急隊3隊×2名+兼務隊1名+通信隊1名=8名)を確保するには、週休等を考慮すると必要人員は1小隊あたり12名×2班で24名の実働救急救命士が必要となる。</p>				<input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項	救急救命九州研修所の入所枠によっては、変動がありうる。また派遣する職員の適正等を考慮する必要がある。								
期待する効果	消防・救急業務の円滑な運用と救急の質の担保。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 7				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	1名派遣予定	1名派遣予定	1名派遣予定	実働救急救命士24名を維持					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		救命士養成のため研修所に入所させ、実働救命士24名を維持し、全救急出場に救命士の搭乗を目標とする。							
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	救急救命士1名養成	救急救命士1名養成	救急救命士1名養成	救急救命士研修所へ職員を派遣し、国家資格を得るために必用な知識を習得させ、救急体制充実を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	2,381	2,382	2,400	7,163				
	合計	2,381	2,382	2,400	7,163				
予算費目	会 計	会 計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2037	事業名	防犯灯整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	総合窓口課市民相談室		係名	市民相談係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	2	年度	～	令和	11	年度
	施策項目	4. 防犯・交通安全対策の充実			根拠法令等						
事業概要	防犯灯の計画的整備を行い、生活道路の夜間照度を確保することにより、安全安心のまちづくりを推進する。令和2年度より、LED防犯灯への取替え件数を見直し、令和2年度～令和11年度までの10年計画で市内における全防犯灯をLED化する。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	令和元年度6月末の防犯灯設置箇所数は8,586箇所（うちLED防犯灯2,969箇所、蛍光灯5,617箇所）で、年平均で年間50件前後をLED防犯灯で新設、150件前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替えしているが、今後は、LED防犯灯への取替え件数を見直し年平均で新設を含め年間400灯前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替える。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
留意事項	蛍光灯の球切れによる修繕経費が、LED照明型防犯灯の設置や取替により、今後、全体に占める割合が増えれば修繕経費の抑制が期待できる。										
期待する効果	夜間における犯罪の未然防止と通行の安全確保が期待される。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	新設50灯・LED取替350灯		新設50灯・LED取替350灯		新設50灯・LED取替350灯		危険な夜道を減少させる				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	新設 50灯 LED取替 350灯		新設 50灯 LED取替 350灯		新設 50灯 LED取替 350灯		新設 500灯 LED取替 3500灯 （令和2年度～令和11年度） （この欄には事業全体の内容を記載のこと）				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	13,000		13,000		13,000		130,000			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	1,600		1,600		1,600		16,000			
	合計	14,600		14,600		14,600		146,000			
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費					
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	13,000 千円	補助率（%）	100.0%	補助予定額	13,000 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率（%）		充当予定額	千円	

ひとをつなぐまち

【基本施策 6】

行政経営プロジェクト

事業番号	3526	事業名	電算基幹システム更改事業				新規・既存の別	既存			
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和	1	年度	～	令和	年度
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実				根拠法令等	住民基本台帳法				
事業概要	電算基幹システムで利用しているハード及びミドルウェアのサポートが終了するため、新たな機器等に対応したシステムの導入を行う。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	電算基幹システムの継続した安定稼動。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他()				
留意事項											
期待する効果	システムを更新することにより、セキュリティ対策などが継続して受けられる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度		令和4年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		システムの障害発生件数を少なくする。								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	機器賃借料:38,376千円 維持管理経費:96,426千円	機器賃借料:38,376千円 維持管理経費:89,079千円	機器賃借料:38,376千円 維持管理経費:89,079千円	機器賃借料:38,376千円 維持管理経費:89,079千円	機器賃借料:188,682千円 維持管理経費:445,395千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度	令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	0		0		0				
	県	0	0		0		0				
	地方債	0	0		0		0				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	134,802	127,455		127,455		634,077				
	合計	134,802	127,455		127,455						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名	番号連携サーバー更改造業				新規・既存の別	新規		
課名	情報政策課	係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	3	年度 ~ 令和	年度	
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律			
事業概要	自治体及び公的機関との情報連携に利用している番号連携サーバーが更新時期を迎えるため更改を行う。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	番号連携サーバーの更改	<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業						
		<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業						
			3 人口増加に寄与する事業						
			4 住民サービス向上事業						
			5 防災関連事業						
			6 総合戦略対象事業						
			7 その他()						
留意事項									
期待する効果	番号連携業務の安定運用				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
		100.00	100.00	100.00					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				番号連携サーバーの更改と安定運用を行う。				
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
		導入作業委託料: 5,968千円 クラウド使用料: 1,652千円 運用支援委託料: 162千円 機器賃借料: 713千円	クラウド使用料: 2,202千円 運用支援委託料: 0円 機器賃借料: 951千円	導入作業委託料: 5,968千円 クラウド使用料: 11,009千円 運用支援委託料: 162千円 機器賃借料: 4,752千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	8,495	3,153	21,891				
	合計	0	8,495	3,153	21,891				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規		
課名	情報政策課	係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 年度		
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等	住民基本台帳法			
事業概要	サーバー室内に設置している自動電圧調整器(昭和61年製造)が老朽化により出力電圧が低下しているため、分電盤を新たに設置し電源経路を変更する。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	サーバー室内にある各種システムの安定した稼動。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	機器のトラブル防止し、市民に対するサービスを安定的に継続する。				4 住民サービス向上事業				
					5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				障害発生回数を少なくし、復旧までの時間を短くする。				
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ		
			配電盤取付工事:608千円 電算基幹システム電源ケーブル取替委託:1,320千円				配電盤取付工事:608千円 電算基幹システム電源ケーブル取替委託:1,320千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費	
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	1,928	0	0	0	0		
	合計	0	1,928	0	0	0	0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	総務	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3452	事業名	パソコン更改造業				新規・既存の別	既存		
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	1	年度	～	令和	年度
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等					
事業概要	庁舎等で職員が使用しているパソコンが、補修用性能部品保有期限を迎えたため更改を行う。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	パソコン、プリンターの更改					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()				
留意事項										
期待する効果	パソコンを利用した業務の安定運用					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		職員pc:404台 プリンター:48台 設置		速やかに配置を完了する。					
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	ライセンス使用料: 13,068千円		導入経費: 17,334千円 機器賃借料: 5,571千円 ライセンス使用料: 13,068千円		機器賃借料: 11,141千円 ライセンス使用料: 13,068千円		導入経費: 17,334千円 機器賃借料: 55,705千円 ライセンス使用料: 65,340千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	13,068	35,973	24,209	138,379					
	合計	13,068	35,973	24,209	138,379					
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	03589 事業名 住民参加型まちづくりワークショップ事業				新規・既存の別	既存					
課名	秘書課		係名	企画政策係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度	
	施策項目	2. 市民参加の推進			根拠法令等						
事業概要	政策や方針が形になる前段階から、市民のまちづくりに対する様々な考え方や想いを、市民同士が議論するワークショップを通じて醸成し、政策を創る際の貴重な「市民の声」として収集していく。また、その情報を広く公開していくことにより、市民がまちづくりに早い段階から参画しやすい環境を相乗的に構築する。						事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	様々な地域課題に対して、市民同士で議論するワークショップを通じて、「市民の声」が収集できる環境構築の促進。また主体性をもった市民の増加。						<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業		
留意事項							<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業		
							<input checked="" type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業		
期待する効果	人口減少局面における地域課題に、市民と行政が同じテーブルの上で向き合うことにより、共創・協働の意義が深まり、双方が信頼関係をもって、まちづくりに取り組むことができる。						<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業		
							<input checked="" type="radio"/>	5	防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
			70人		315人						
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						累計参加者数			
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
			ワークショップ2回実施		ワークショップ3回実施		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		709		1,065		1,774			
	合計	0		709		1,065		1,774			
予算費目	会 計	会 計		費目名		費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	1	事業名	期日前投票所増設事業				新規・既存の別	新規	
課名	選挙管理委員会		係名	選挙係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				平成 3 年度	～	令和 3 年度	
	施策項目	2. 市民参加の推進				根拠法令等			
事業概要	災害対策(新型コロナを含む)や市民の利便性の向上を目指し、期日前投票所を現在の1カ所から2カ所に増やそうとするものです。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	期日前投票を2カ所で行う。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()			
留意事項									
期待する効果	災害等で1カ所が使えなくなっても、期日前投票を中断せずに行えとともに市民の利便性の向上につながる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
		期日前投票を2カ所で行う		期日前投票をを2カ所で行う					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
		配線工事等環境整備を行い、実施する		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	3,033	0	3,033				
	合計	0	3,033	0	3,033				
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	総務費	費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	申告会場基幹系ネットワーク構築業務				新規・既存の別	新規		
課名	税務課	係名	市民税係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 年度		
	施策項目	4. 健全な財政運営			根拠法令等	地方税法			
事業概要	令和3年度の申告受付会場を図書館跡地の利用を考慮しており、利用に伴い基幹系ネットワーク等が必要なため工事を行うものです。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和3年度に基幹系ネットワーク等の構築				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	市県民税及び国民健康保険税の課税における正確性の確保				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
		基幹系ネットワーク工事 1,474千円 インターネット回線工事 22千円 施設使用料 556千円 インターネット使用料 32千円	施設使用料 556千円 インターネット使用料 32千円	施設使用料は、図書館跡地の使用料を条例改正していないため、現条例の企画展示室使用料等を基に算出。 以後毎年度、使用料のみ発生 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	2,084	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	0	588	0				
	合計	0	2,084	588	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	税務総務一般管理	費			
補助金	⇒	名称	個人県民税徴収取扱委託金	対象事業費	2,084 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	2,084 千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3376	事業名	ふるさと応援事業(実施計画)				新規・既存の別	既存		
課名	総合政策課		係名	政策推進係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				平成	30	年度	～ 令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等	地方税法			
事業概要	税収の減少に悩む自治体に対しての格差是正を推進するための新構想として、2008年に創設された制度であり、行橋市においても継続して取り組みを行っているが、2019年には返礼品等に関する制度が整備され、ポータルサイトへ掲載できる品数については、2018年度(平成30年度)と比較して減少している。そういった状況下ではあるが、行橋市においても財源を確保する為、継続して取り組みを行い寄附額の増加を図る。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	寄附額の増加。					<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業		
留意事項	総務省の示す、返礼品に係る基準を厳守しつつ事業を行う必要がある					<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業		
						<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業		
期待する効果	住民サービスの向上。					<input type="radio"/>	5	防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	1.5億円		2.5億円		2.5億円					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					ふるさと応援寄付金額				
年度の事業内訳	令和2年		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	旅費 172千円 委託料 1,000千円	広告料 200千円 ポータルサイト自動連携機能 625千円	今後検討		ふるさと寄附金は、地方自治体の貴重な自主財源であるため、寄附額を増額するための、施策を行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和2年		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	1,172	825	0	0	1,997				
	一般財源	0	0	0	0	0				
	合計	1,172	825	0	0	1,997				
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3373	事業名	移住・定住対策PR推進事業			新規・既存の別	既存
課名	総合政策課		係名	政策推進係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成 28 年度	～	令和 年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等		
事業概要	人口増加を図る施策として①少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対する取組として、独身者に出会いの機会を提供し結婚のきっかけづくりを行うとともに、行政が行うイベントならではの企画や趣旨を考え、住んでもらう街としてのPRを行う。②少子高齢化・人口減少といった課題に対し、地域の特徴を活かしたPRを広域的に行い、人口増加に向けた活動を行う。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす	出会いイベントの目標参加人数の達成及び移住者数の増加。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）		
留意事項	出会いイベントや移住・定住PRの実施による効果を計る手法の検討を行う必要がある。						
期待する効果	出会いイベントや移住・定住PR活動を通しての移住・定住による人口の増加。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和2年		令和3年度		令和4年度		最終目標
	出会いイベント参加者 50人 移住者の増加（京築以外） 39人		出会いイベント参加者 50人 移住者の増加（京築以外） 39人		出会いイベント参加者 50人 移住者の増加（京築以外） 39人		出会いイベント参加者 累計250人 移住者の増加 累計195人
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		イベント参加人数及び移住者数の増加					
年度の事業内訳	令和2年		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ
	・行橋市PR事業 職員手当 80千円 旅費 172千円 需用費 145千円（試食用） 通信運搬費 11千円 委託料 638千円 小計 1,046千円	・出会い応援事業 職員手当 33千円 負担金・補助金 400千円 小計 433千円	職員手当 113千円 需用費 45千円 通信運搬費 11千円 負担金・補助金 200千円	今後検討		・結婚を望んでいる独身者に向けて、結婚に繋がる環境（出会い創出）を行う。 ・人口減少対策として、移住者を増加させる施策を推進する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）	
事業計画（事業費、単位：千円）							
財源内訳	令和2年		令和3年度		令和4年度		全体事業費
	国	0	0	0	0	0	0
	県	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,479	369	0	0	0	1,848
	合計	1,479	369	0	0	0	1,848
予算費目	会 計	会 計		費目名	費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額 0 千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額 0 千円

事業番号	3741	事業名	旧急患センター解体事業				新規・既存の別	新規			
課名	財政課		係名		管財係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等					
事業概要	旧急患センターは、現在「文化課」、「男女共同参画センター～ぷる」の執務室や外3事業所等が、市役所別館として使用しているが、令和2年度中に「コスメイト」等に移転する予定である。その後使用する予定がなく、建物の劣化も進んでいるため、解体をおこない駐車場用地として利用を行う。						事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	建物の解体をし、駐車場用地として利用をおこなう。						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項											
期待する効果	安全性の向上。利便性の向上。						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
			1.00								
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
			解体工事								
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		31,800		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		3,830		0		0			
	合計	0		35,630		0		0			
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	総 務		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共施設等解体事業債	対象事業費	35,430 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	31,800 千円	

事業番号	3740	事業名	電気自動車急速充電器入替事業				新規・既存の別	新規			
課名	財政課		係名	管財係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等					
事業概要	電気自動車の急速充電器は設置より8年経過したため、令和2年7月1日以降、保守契約の継続ができなくなっている。また、現在使用している急速充電器は、補修部品等の在庫状況によって修理対応が出来なくなるため、急速充電器の入れ替えを行い、安定して充電を行えるようにする。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	老朽化による故障や不具合によるリスク軽減とともに、安定的に充電を行えるようにする。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業	
留意事項						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業	
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業	
期待する効果	更新による装置の効率向上					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
			1.00		1.00		1.00				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
			機器更新				機器更新を行い、安定的に充電供給を行えるようにする。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	0	3,628		0	3,628					
	県	0	0		0	0					
	地方債	0	0		0	0					
	負担金	0	0		0	0					
	その他	0	0		0	0					
	一般財源	0	167		0	167					
	合計	0	3,795		0	3,795					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	総 務		費			
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	3,628 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,628 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 行橋市学校運営協議会推進事業					新規・既存の別	既存			
課名	教育総務課		係名	教育政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等	行橋市学校運営協議会規則				
事業概要	教育長及び全小中学校長からなるコミュニティスクール推進委員会(以下「推進委員会」という。)を設置し、行橋市学校運営協議会規則に基づいて、既に学校運営協議会を設置している菟島小学校を除く市内の16小中学校を対象に令和2年度から3年度の2ヶ年度で学校運営協議会を設置及びその活動内容を充実させる事業を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	学校及び保護者、地域住民等が一体となって協働し学校運営の改善及び子どもたちの健全育成に努めるとともに、地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりに取り組む学校運営協議会の設置及び活動の充実を図る。					1 継続性のある事業				
留意事項	学校の抱える問題は学校ごとに異なるため、学校の状況を十分に把握し、学校と地域が情報を共有できるように努める。					2 緊急性の高い事業				
期待する効果	学校と地域が一体となって地域の子供たちを育てていくことは、子供の豊かな育ちを確保するとともに、そこに関わる大人たちの成長も促し、地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながる。					● 3 人口増加に寄与する事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標			
	29%		100%		100%		100%			
目標: 学校運営協議会の設置及び活動の充実 数値: 学校運営協議会設置校の割合(5校/17校) 推進委員会の開催		目標: 学校運営協議会の設置及び活動の充実 数値: 学校運営協議会設置校の割合(17校/17校) 推進委員会の開催		目標: 学校運営協議会の活動の充実 数値: 推進委員会の開催						
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ			
	各学校ごとの実情に合わせ、学校運営協議会を設置するとともに、設置をしている菟島小については、活動内容の充実を図る。 設置対象校: 今元小、仲津小、今元中、仲津中		学校運営協議会を設置している菟島小・今元小・仲津小・今元中・仲津中については、活動内容の充実を図るとともに、学校運営協議会の未設置の12校については、学校運営協議会を設置する。		学校運営協議会を設置している全小中学校で、活動の充実を図る。		学校運営協議会を設置し、学校と地域の結びつきを強め、新しいコミュニティの形成を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位: 千円)										
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	774		1,297		3,565		5,636		
	合計	774		1,297		3,565		5,636		
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	教 育			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	事業名				新規・既存の別	既存			
課名	教育総務課	係名	教育政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 元 年度	～ 令和 15 年度			
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等				
事業概要	令和元年度に策定した「行橋市学校規模適正化基本計画策定にあたっての基本的な考え方」に基づいて、市内小中学校の学校規模適正化について令和3年度までに行橋市学校規模適正化基本計画(10年計画)を策定する。基本計画策定後は、優先順位の高い学校から具体的な適正化の手法や時期について方針を定めた実施計画を策定し、学校規模適正化を進めていく。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	児童数・生徒数の推移や社会ニーズ・市民ニーズを踏まえ、将来を見据えた適正な学校規模の計画策定を図る。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項	<small>学校は防災、地域の交流の場等、各地域のコミュニティの核としての性格を有しているため計画策定の際に、地域住民に対する丁寧な説明が必要である。 また、学校規模適正化を図る際は通学距離が遠くなる児童・生徒の通学支援や学習環境や生活環境、教職員との関係等が大きく変化するため、児童・生徒の精神的負担を軽減する必要がある。</small>								
期待する効果	子どもたちが義務教育の中で、勉強だけではなく、集団生活を通じて切磋琢磨したり、コミュニケーション能力を身に付けたりし、児童・生徒のより良い教育環境を整える。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
	10%	20%	30%	100.00%					
	目標:基本計画策定 数値:計画策定作業の進捗率	目標:基本計画策定 数値:計画策定作業の進捗率	目標:実施計画策定 数値:計画策定作業の進捗率						
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
	児童・生徒数の推計から市内の全小中学校を対象に学校規模適正化を図り、基本計画を策定する。	児童・生徒数の推計から市内の全小中学校を対象に学校規模適正化を図り、基本計画を策定する。	基本計画内で学校規模適正化の対象となった小中学校について実施計画を策定する。	学校規模適正化を図り、子どもがより良い教育を受けられる環境を整える。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	3,340	1,320	1,000	5,660				
	合計	3,340	1,320	1,000	5,660				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和2年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 行橋市教育振興基本計画見直し事業				新規・既存の別	新規			
課名	教育総務課	係名	教育政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 3 年度	～ 令和 3 年度			
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等				
事業概要	教育基本法第17条第2項に基づき、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、平成29年4月に計画期間を5年間として行橋市教育振興基本計画を策定した。計画期間の終了が令和3年度となるため、国の動向や教育環境・社会環境の変化、教育課題・教育ニーズを踏まえ、計画を見直す。この事業は、教育委員会が行う全ての事業の理念などを定めるため、他に計画している事業(学校規模適正化推進事業・学校運営協議会推進事業)と関連する。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	今後5年間の教育全般の指針となる基本理念・目標・基本的方向を明確化し、家庭教育・就学前教育・学校教育・社会教育の施策の方針を示す。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()				
留意事項	幼児から高齢者まで幅広い世代の市民一人ひとりが生涯を通じて、生きる力を養い、未来を拓く力をもった人材をはぐくめる生涯学習社会の実現を目指すため、多岐の分野にわたる視点が必要と思われる。このため、他部署と連携・情報共有をしながら、事業を進める必要がある。								
期待する効果	5年間の計画で理念などを明確化することで、短期的な視点にとらわれず、個別アクションプランのPDCAサイクルを回しやすくなる。教育環境の向上を図ることで市の魅力を高めることに寄与できる。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標					
		100.00%		100.00%					
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ					
		今後5年間の教育全般の指針となる基本理念・目標・基本的方向を明確化し、家庭教育・就学前教育・学校教育・社会教育の施策の方針を示し、計画を策定する。		市民一人ひとりが生涯に渡って学習できる環境整備のための計画見直し事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	430	0	430				
	合計	0	430	0	430				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3457	事業名	課税システム連携用土地・家屋登記データベース構築業務委託				新規・既存の別	既存			
課名	税務		係名	固定資産税係	主管課長名			シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				平成	31	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等					
事業概要	現行の登記異動情報は紙媒体であるが、法務局の登記情報が電子化されており、電子データでの異動情報の取得、固定資産課税台帳への連携をシステム化するもの。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項											
期待する効果	紙媒体による異動情報を入力表へ整理しなおし、課税台帳への更新を行っており、通常2ヶ月程度の時間がかかるが、システムの構築により異動の情報が即座に反映する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ				
	課税情報への反映、運用		課税情報への反映、運用		課税情報への反映、運用		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		4,462		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	2,231		0		4,462		20,079			
	合計	2,231		4,462		4,462		20,079			
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	税務総務一般管理				
補助金	⇒	名称	個人県民税徴収取扱委託金	対象事業費	4,462 千円	補助率(%)	100.0%	4462	0 千円		
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		